

—市民アンケート調査結果 5か年比較—

令和8年3月

金沢市経済局観光政策課

目次

1. 本調査について	3
(1) 調査概要	3
(2) アンケートの配布・回収状況	3
(3) 調査結果の見方	4
2. 調査結果	5
(1) 観光客との交流について	5
(2) 観光がもたらした影響について	8
(3) 金沢市の観光に関する取り組みについて	23
(4) 金沢観光について	27
(5) 金沢市の観光に対する意識	32
(6) あなたご自身について	36

本調査について

(1) 調査概要

① 調査目的

金沢市では、令和3年度からの5年間を計画期間とした「金沢市持続可能な観光振興推進計画 2021」を策定し、市民生活と調和した金沢らしい持続可能な観光を推進している。

本調査は、金沢市民の視点における金沢の観光の実情や意見を把握し、観光施策に反映させるため、市内在住の18歳以上の方を対象に実施したものである。

なお、本報告書は令和3年度から令和7年度の5年間に実施したアンケートの結果を取りまとめ、その比較を行ったものである。

② 調査地域

金沢市全域

③ 調査対象

市内在住の18歳以上の方 2,000人

④ 調査方法

郵送による配布、回収

※回答に際して、Web上でも回答できるようWeb回答フォームを設けた。

⑤ 調査期間

令和3年度：令和3（2021）年8月16日（月）～8月31日（火）

令和4年度：令和4（2022）年8月16日（火）～8月31日（水）

令和5年度：令和5（2023）年8月2日（水）～8月21日（月）

令和6年度：令和6（2024）年8月1日（木）～8月31日（土）

令和7年度：令和7（2025）年6月23日（月）～7月7日（月）

(2) アンケートの配布・回収状況

年度	配布数	回収数	回収率	有効回答数
令和3年度 (2021年度)	2,000	900 紙回答：803 Web回答：97	45.0%	900 紙回答：803 Web回答：97
令和4年度 (2022年度)	2,000	696 紙回答：504 Web回答：192	34.8%	696 紙回答：504 Web回答：192
令和5年度 (2023年度)	2,000	559 紙回答：403 Web回答：156	28.0%	559 紙回答：403 Web回答：156
令和6年度 (2024年度)	2,000	634 紙回答：448 Web回答：186	31.7%	634 紙回答：448 Web回答：186
令和7年度 (2025年度)	2,000	615 紙回答：419 Web回答：196	30.8%	615 紙回答：419 Web回答：196

(3) 調査結果の見方

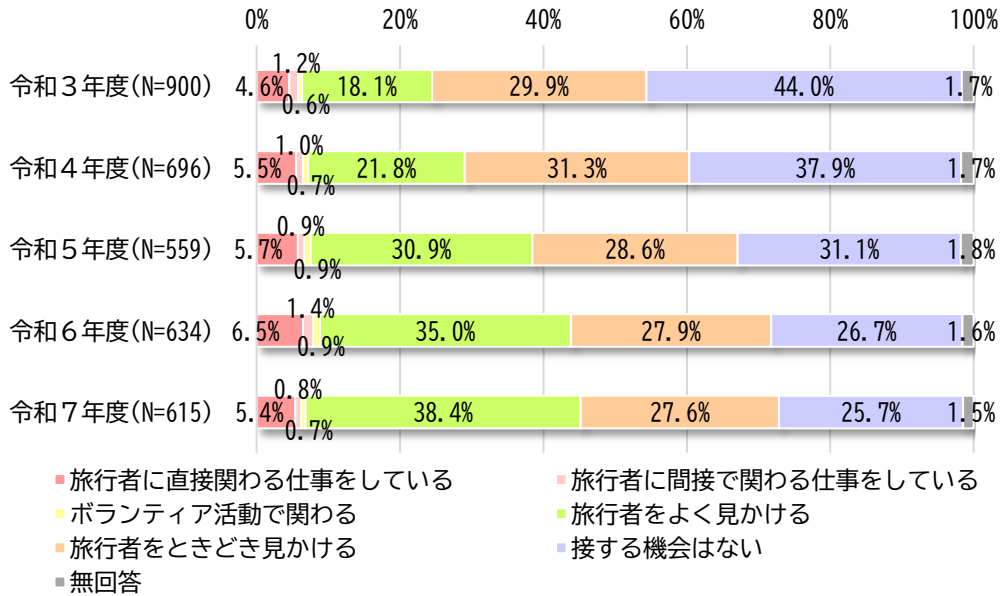
- ・調査結果は百分率で表示している。百分率は小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計値が100%にならない場合がある。
- ・1つの質問に対して1つの回答を求めているものは「SA」(Single Answer)、複数の回答を求めているものは「MA」(Multiple Answer)、自由記述を求めているものは「FA」(Free Answer)と表示している。
- ・複数の回答が可能な質問では、百分率は回答者数を本調査の総回答者数で除した数値であるため、各項目の比率の合計値が100%とは限らない。
- ・図表中の「N」は、集計対象者の総数である。
- ・観光客の歓迎意向や市民生活への影響に関する設問について、特に観光客が多く訪れている金沢中心部エリアの方の回答を抽出し、全体の回答と比較した。金沢中心部エリアとは、犀桜、小立野、兼六、中央、明成、森山町の6つの校下を指す。

2. 調査結果

(1) 観光客との交流について

問1 (SA) あなたは普段、旅行者の方と接する機会がありますか。

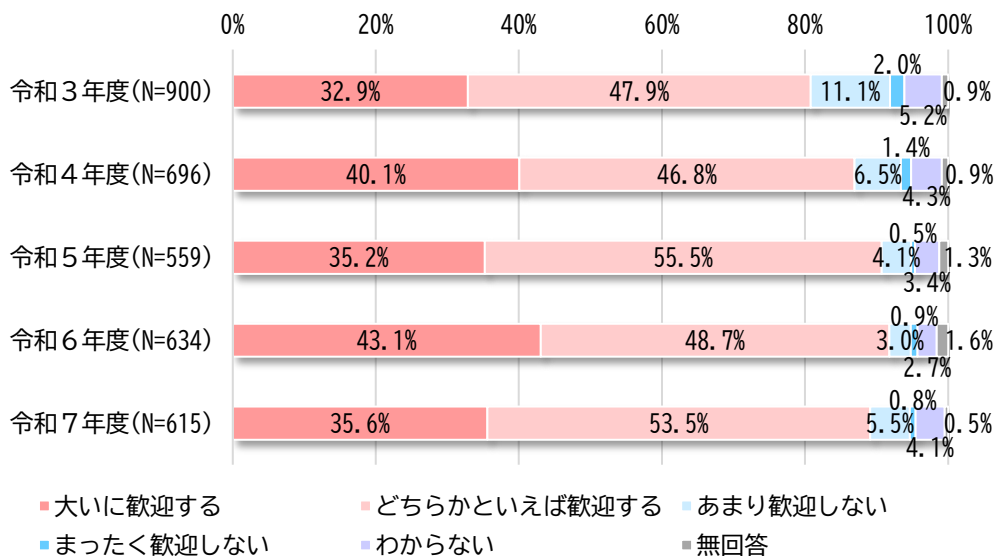
- ・令和3～5年度は「接する機会はない」、令和6、7年度は「旅行者をよく見かける」が最も高い。
- ・令和7年度の「旅行者をよく見かける」の割合は、令和3年度より20.3%、令和6年度より3.4%高い。一方「接する機会はない」の割合は、令和3年度より18.3%、令和6年度より1.0%低い。



図表 1 旅行者と接する機会

問2 (SA) あなたは、金沢を訪れる旅行者を歓迎したいと思いますか。

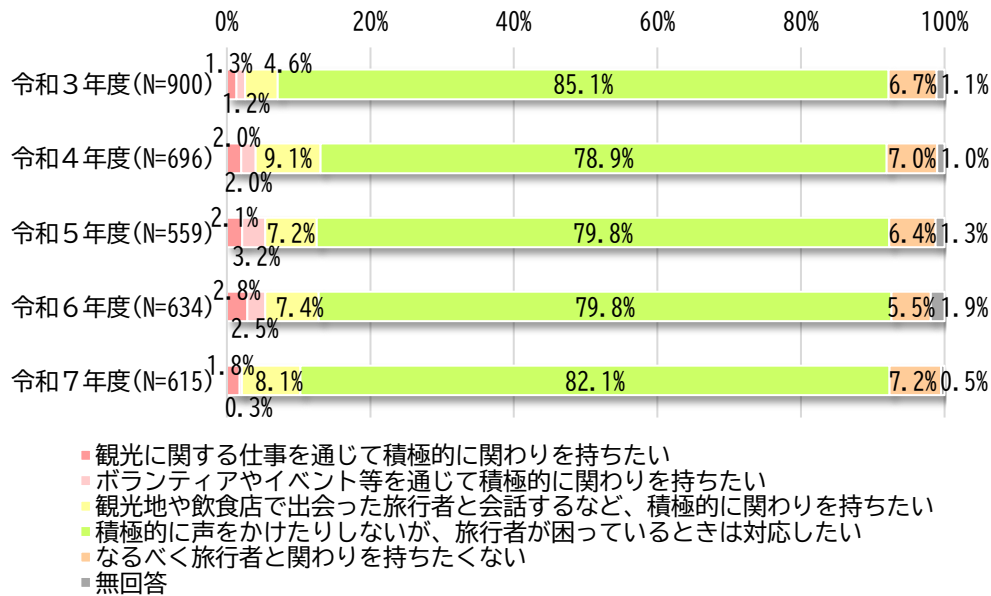
- ・どの年度も「どちらかといえば歓迎する」の割合が最も高く、次いで「大いに歓迎する」が高い。
- ・「大いに歓迎する」と「どちらかといえば歓迎する」を合わせた割合は、いずれの年度も80%を超えている。



図表 2 旅行者の歓迎意向

問3 (SA)	あなたは、金沢を訪れる旅行者とどの程度かかわりを持ちたいと思いますか。
---------	-------------------------------------

- ・どの年度も「積極的に声をかけたりしないが、旅行者が困っているときには対応したい」の割合が最も高い。
- ・令和7年度の「観光に関する仕事を通じて積極的に関わりを持ちたい」の割合は令和6年度より1.0%低く、「ボランティアやイベント等を通じて積極的に関わりを持ちたい」は2.2%低い。

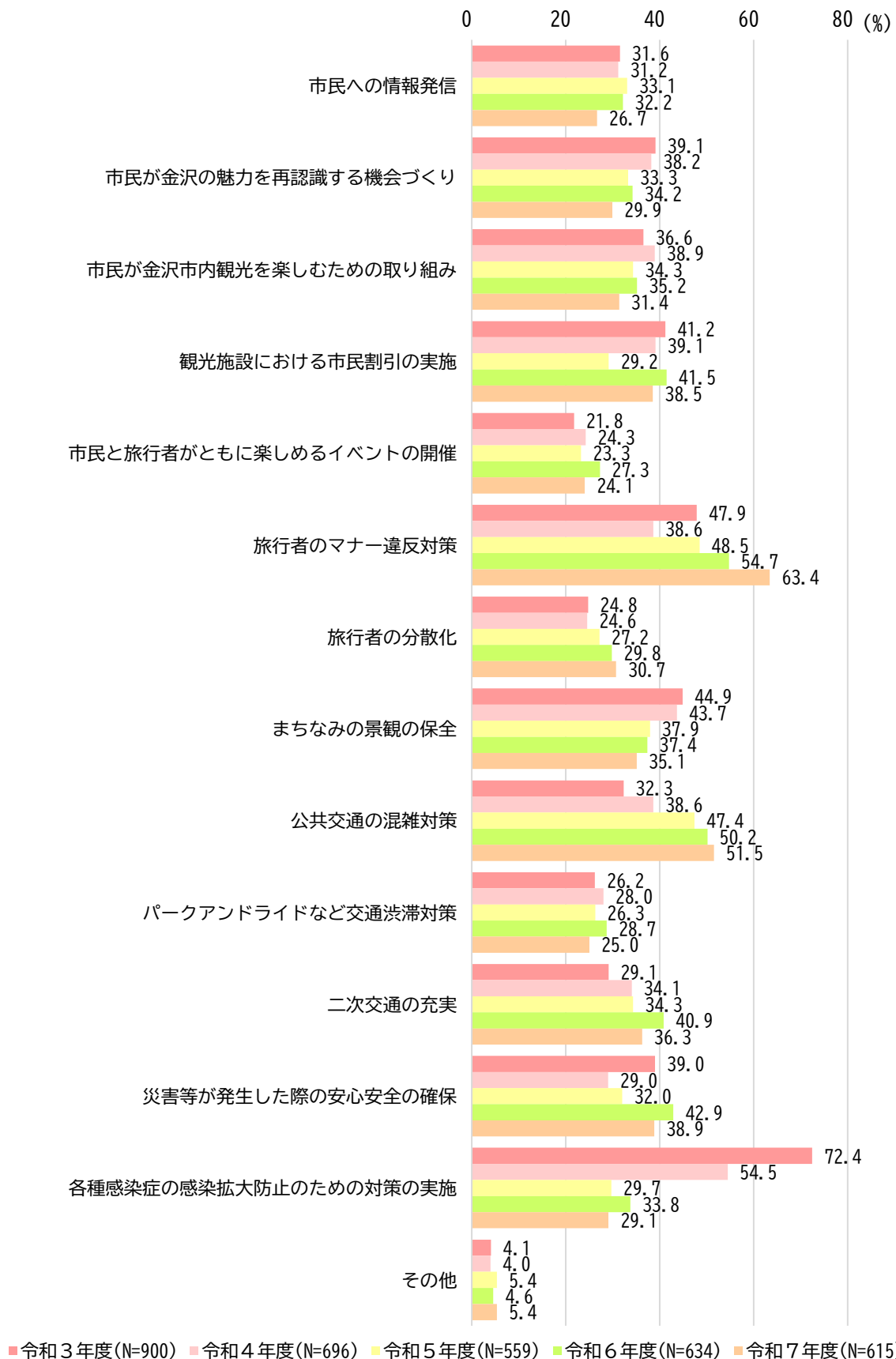


図表 3 旅行者とどの程度かかわりを持ちたいか

問4 (MA)	今後、旅行者を快く受け入れていくためにどのような取り組みが必要だと思いますか。
---------	---

- ・令和7年度において、他年度より割合が高いものは以下の通り。
 - 「旅行者のマナー違反对策」は令和4年度以降毎年上昇しており、令和4年度より24.8%高い。
 - 「旅行者の分散化」は令和4年度以降毎年上昇しており、令和4年度より6.1%高い。
 - 「公共交通の混雑対策」は毎年上昇しており、令和3年度より19.2%、令和6年度より1.3%高い。
- ・令和7年度において、他年度より割合が低いものは以下の通り。
 - 「市民への情報発信」は、令和6年度より5.5%低い。
 - 「市民が金沢の魅力をもっと再認識する機会づくり」は、令和6年度より4.3%低い。
 - 「市民が金沢市内観光を楽しむための取り組み」は、令和6年度より3.8%低い。
 - 「まちなみ景観の保全」は毎年下降しており、令和3年度より9.8%、令和6年度より2.3%低い。

(グラフは次ページに掲載)



※無回答は表示しない

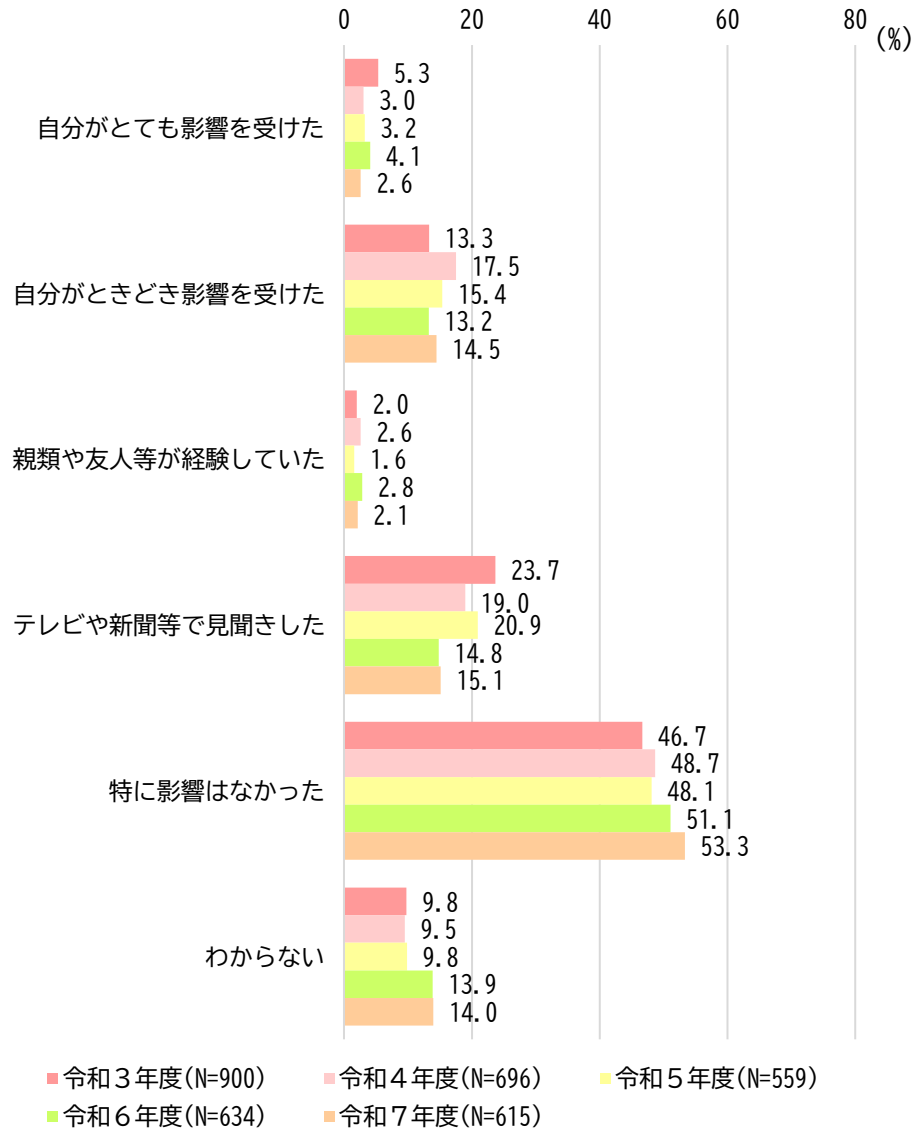
※令和3年度、令和4年度の「新型コロナウイルスなど、感染症対策の強化」は令和5年度に「各種感染症の感染拡大防止のための対策の実施」に項目を変更

図表 4 旅行者を受け入れるために必要だと思う取り組み

(2) 観光がもたらした影響について

問5 (MA)	旅行者や金沢の観光は、あなたの生活にどのような影響をもたらしたと思いますか。
問5-1	まちなみの美化、無電柱化、道路の整備などによる生活環境の改善・向上

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高く、次いで「テレビや新聞等で見聞きした」が高い。
- ・令和7年度の「テレビや新聞等で見聞きした」の割合は令和3年度より8.6%低い。

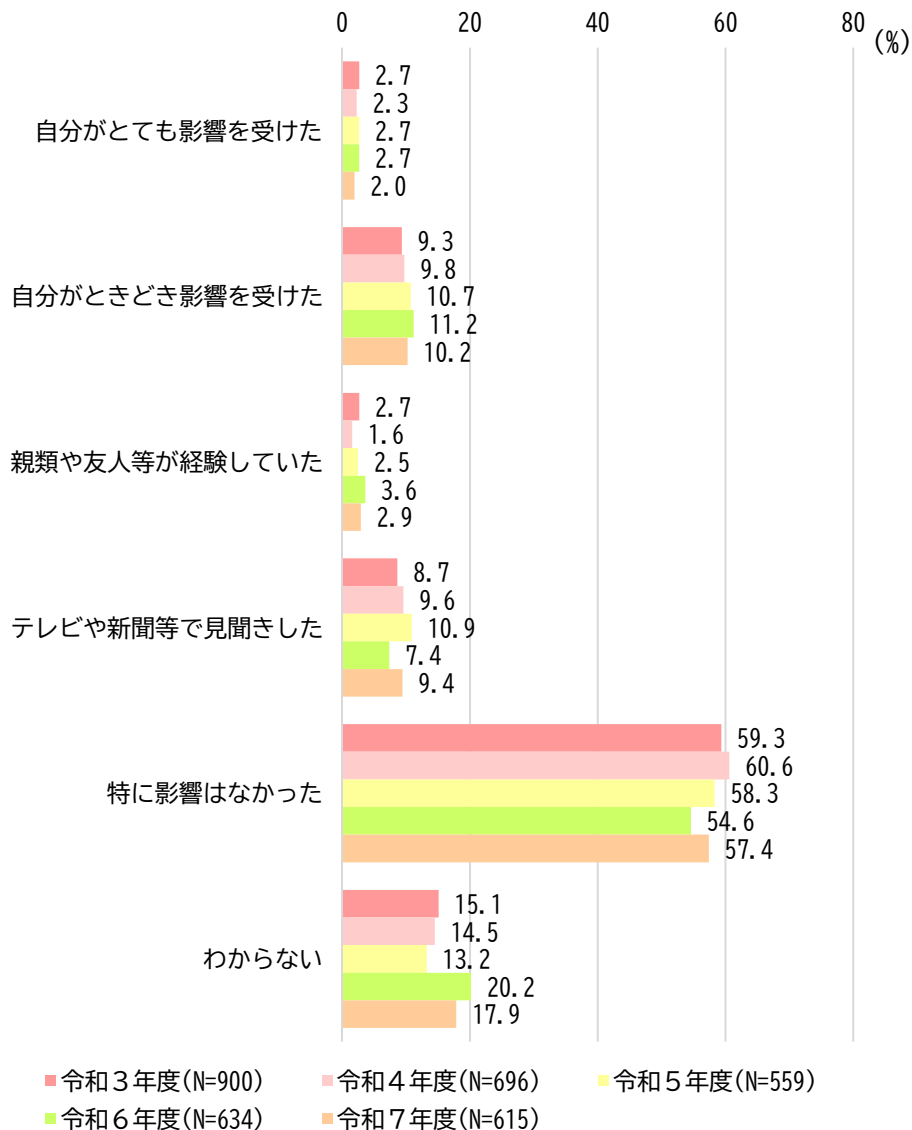


※無回答は表示しない

図表 5 観光がもたらした良い影響（生活環境の改善・向上）

問5-2 バスの増便やバス停の整備などによる公共交通機関の利便性向上

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高く、次いで「わからない」が高い。
- ・どの年度も同じような傾向である。

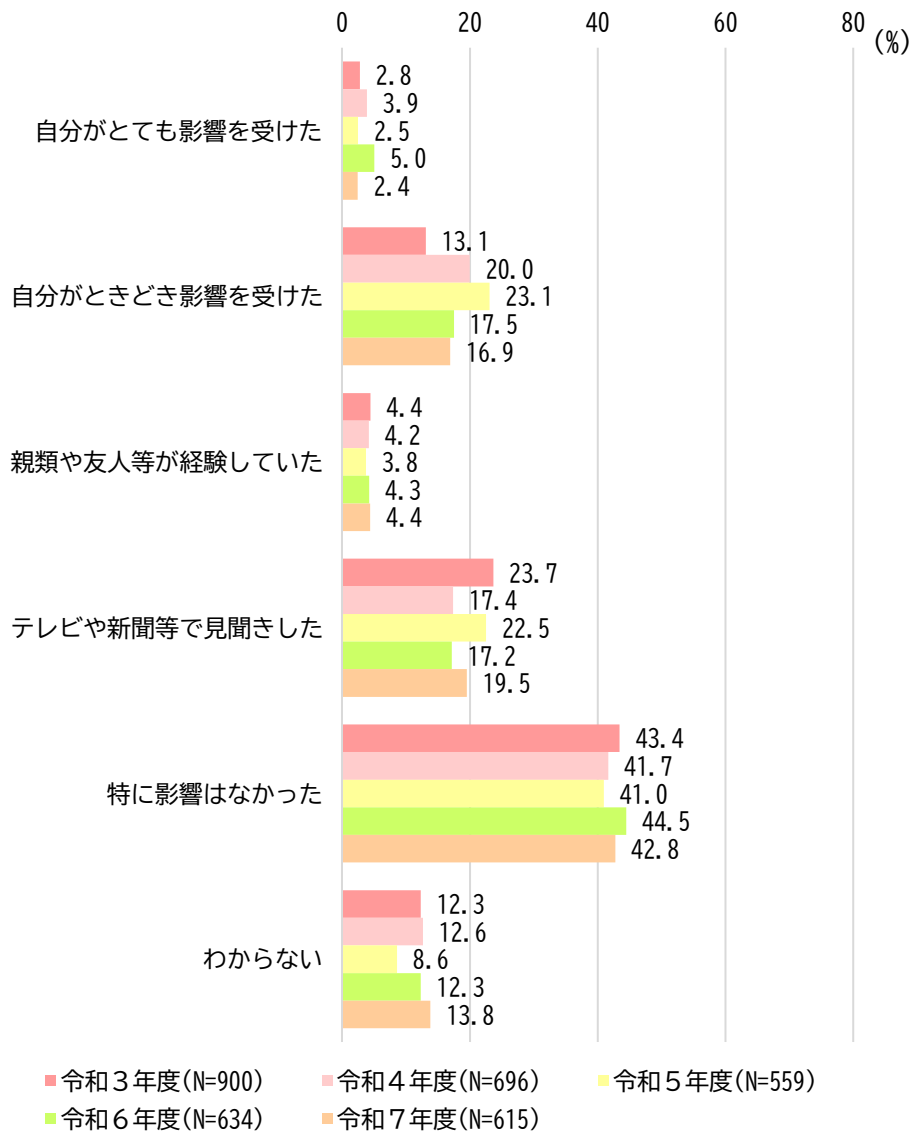


※無回答は表示しない

図表 6 観光がもたらした良い影響（公共交通の利便性向上）

問5-3 新規出店の増加による買い物や飲食環境の向上

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高い。次いで令和3、7年度は「テレビや新聞等で見聞きした」、令和4～6年度は「自分がときどき影響を受けた」が高い。
- ・令和7年度の「自分がときどき影響を受けた」の割合は、最も高かった令和5年度より6.2%低い。
- ・令和7年度の「テレビや新聞等で見聞きした」の割合は、令和3年度より4.2%低い。

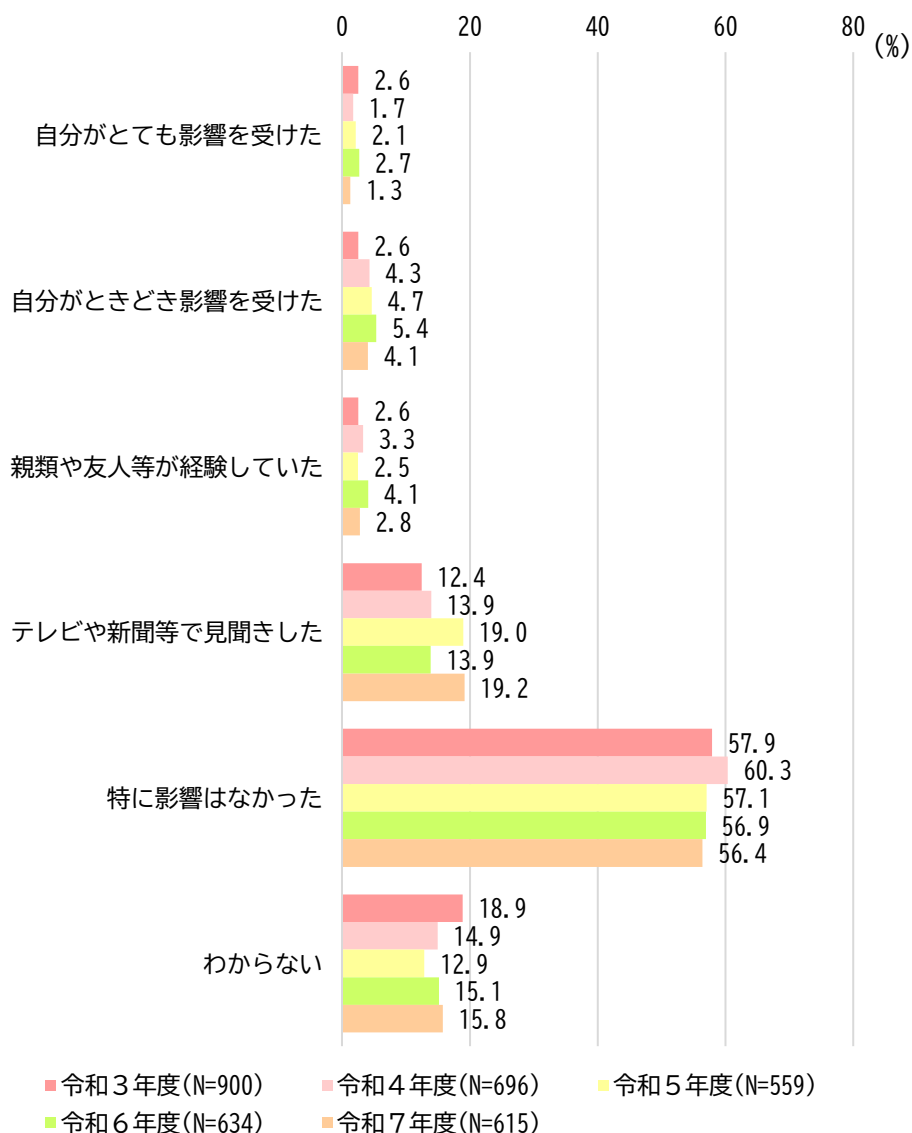


※無回答は表示しない

図表 7 観光がもたらした良い影響（買い物・飲食環境の向上）

問5-4 旅行者の買い物や宿泊による売上増加に伴う経済（給与等）への好影響

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高い。次いで令和3、4、6年度は「わからない」、令和5、7年度は「テレビや新聞等で見聞きした」が高い。
- ・令和7年度の「テレビや新聞等で見聞きした」の割合は令和6年度より5.3%高い。

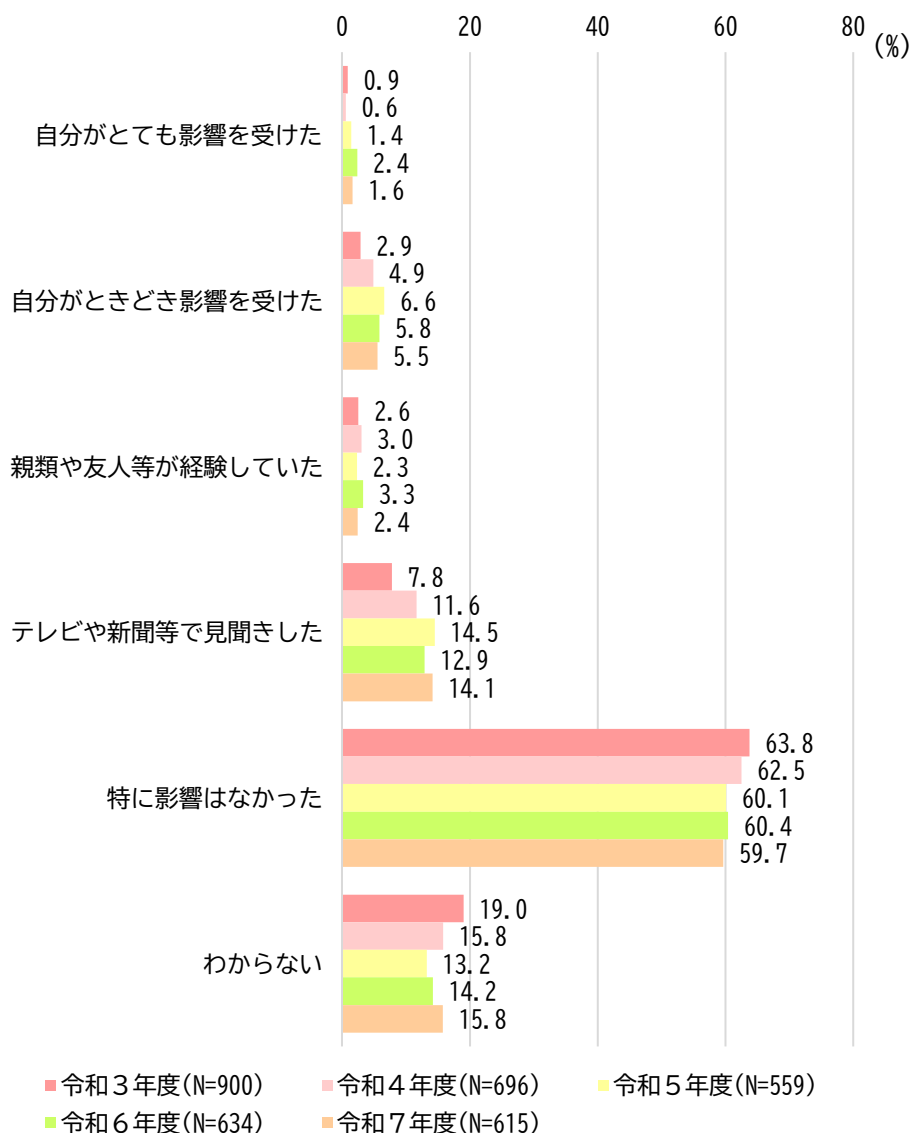


※無回答は表示しない

図表 8 観光がもたらした良い影響（経済への好影響）

問5-5 旅行者をはじめとする金沢市外の人との交流機会の増加・交友関係の広がり

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高い。次いで令和3、4、6、7年度は「わからない」、令和5年度は「テレビや新聞等で見聞きした」が高い。
- ・令和7年度の「テレビや新聞等で見聞きした」の割合は令和3年度より6.3%高い。

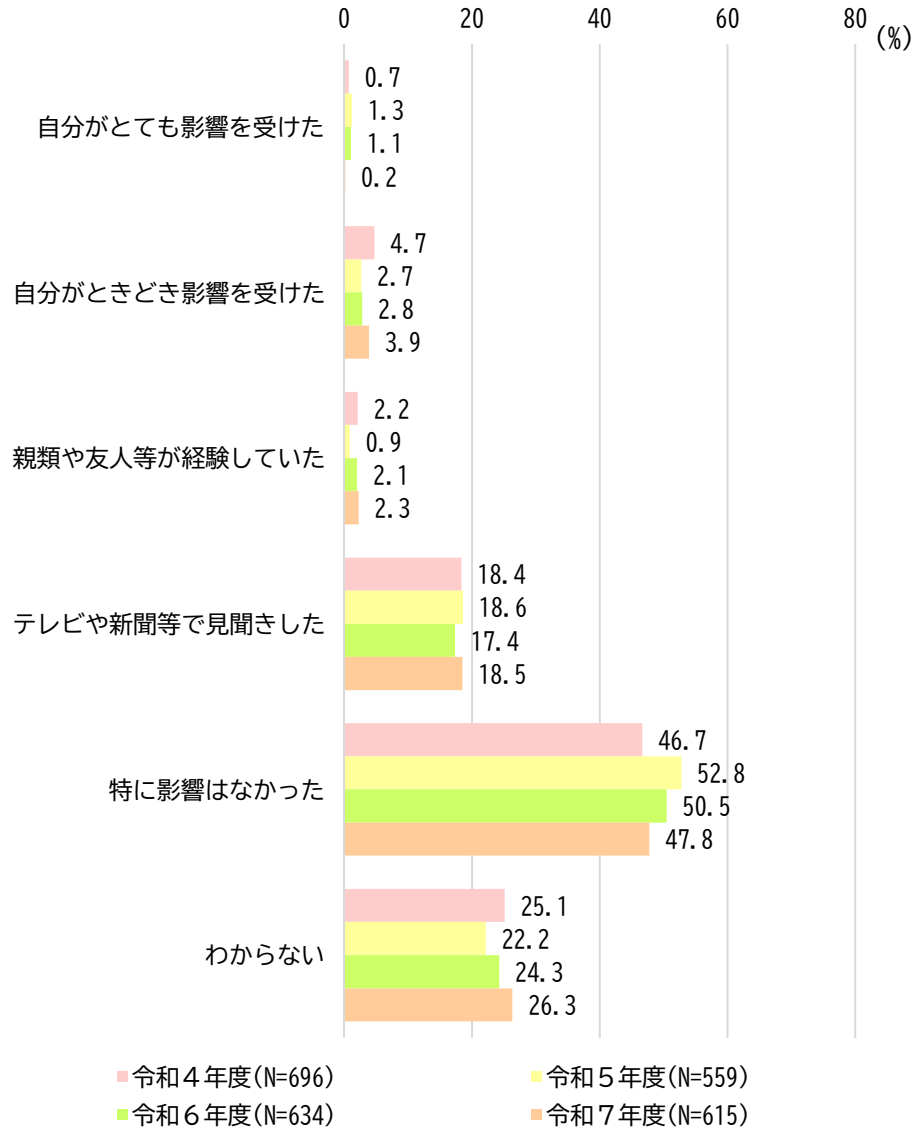


※無回答は表示しない

図表 9 観光がもたらした良い影響（市外の人との交流機会増加・交友関係の拡大）

問5-6	宿泊税による金沢の歴史、伝統、文化などの魅力を高め、市民生活と調和した持続可能な観光振興策の推進
------	--

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高く、次いで「わからない」が高い。
- ・どの年度も同じような傾向である。

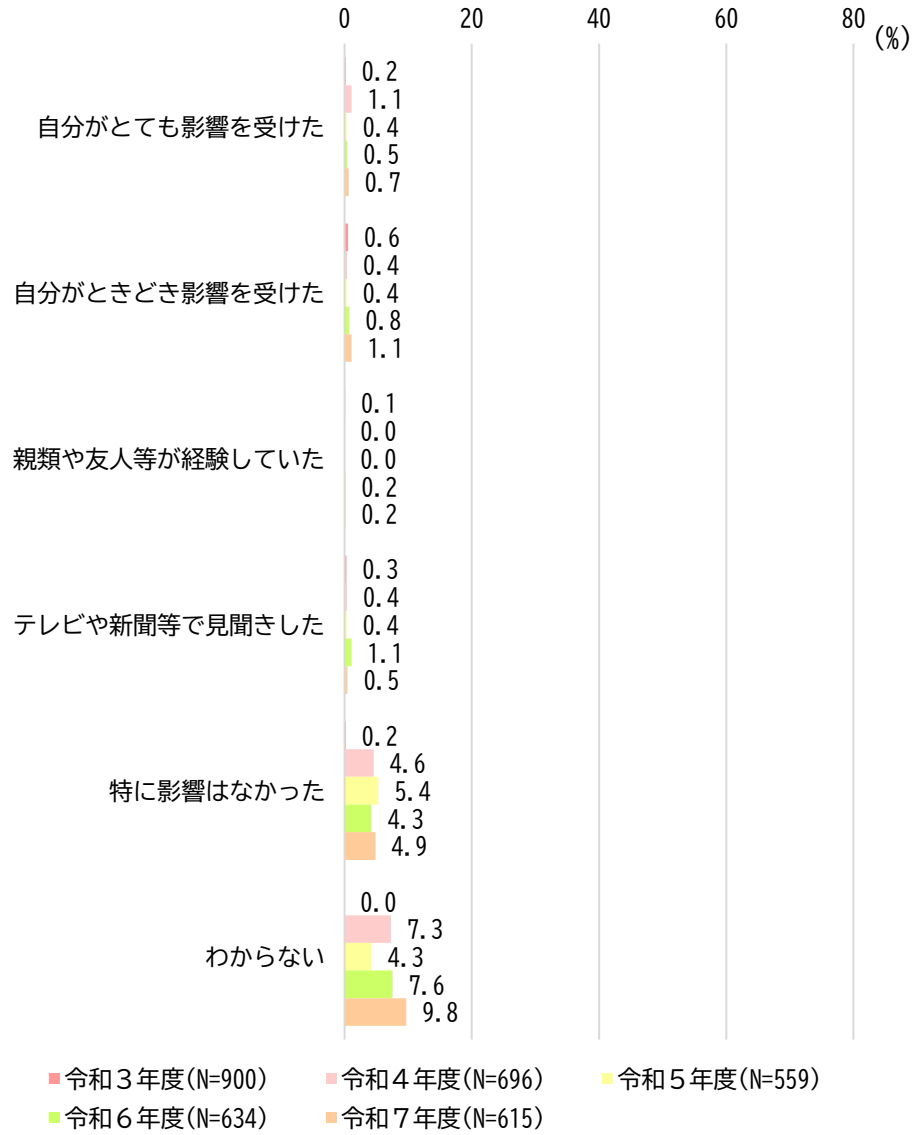


※無回答は表示しない
 ※令和3年度調査に設問なし

図表 10 観光がもたらした良い影響（宿泊税による持続可能な観光振興の推進）

問5-7 良い影響 その他

・令和3年度は「自分がときどき影響を受けた」、令和5年度は「特に影響はなかった」、令和4、6、7年度は「わからない」の割合が最も高い。



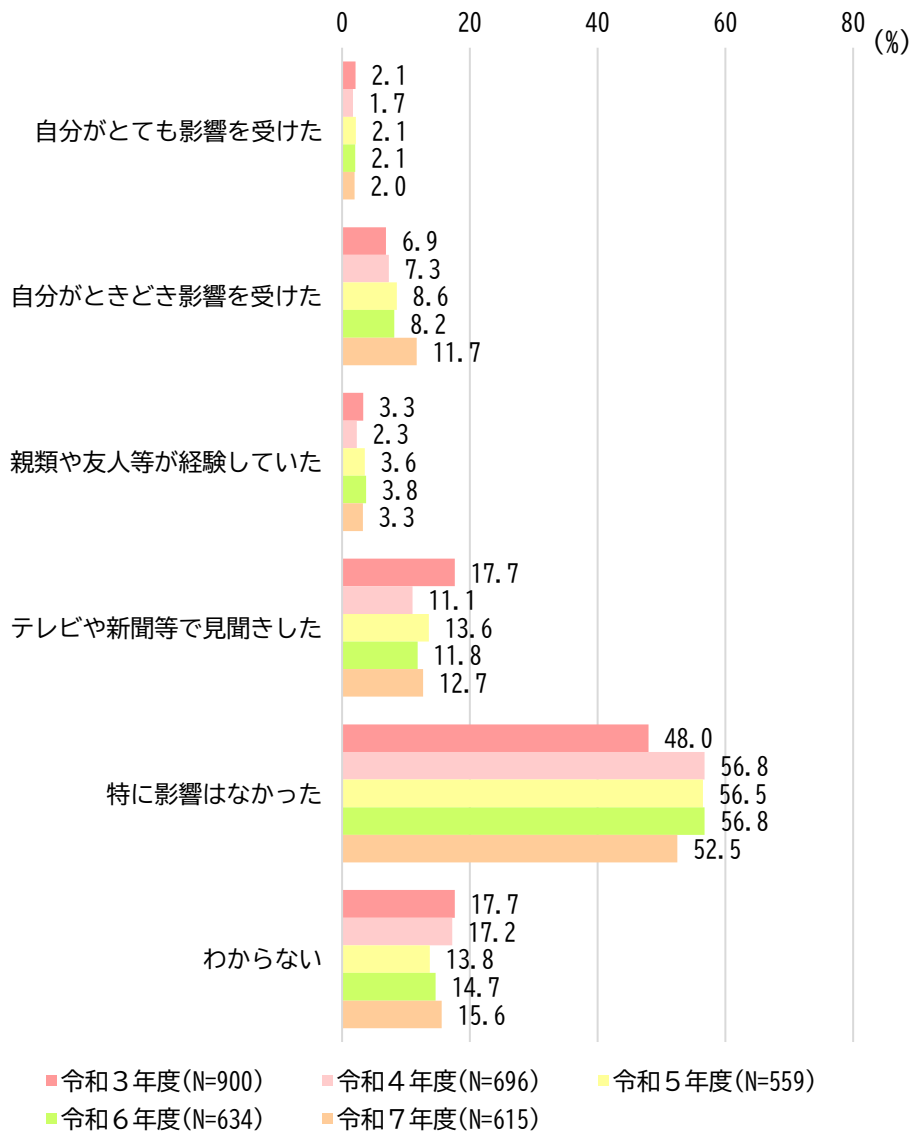
※無回答は表示しない

図表 11 観光がもたらした良い影響（その他）

問5-8

観光地化が進むことによる、「金沢らしい」まちなみや景観の悪化

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高い。次いで令和3年度は「テレビや新聞等で見聞きした」と「わからない」、令和4～7年度は「わからない」が高い。
- ・令和7年度の「テレビや新聞等で見聞きした」の割合は令和3年度より5.0%低い。
- ・令和7年度の「自分がときどき影響を受けた」の割合は令和3年度より4.8%高い。

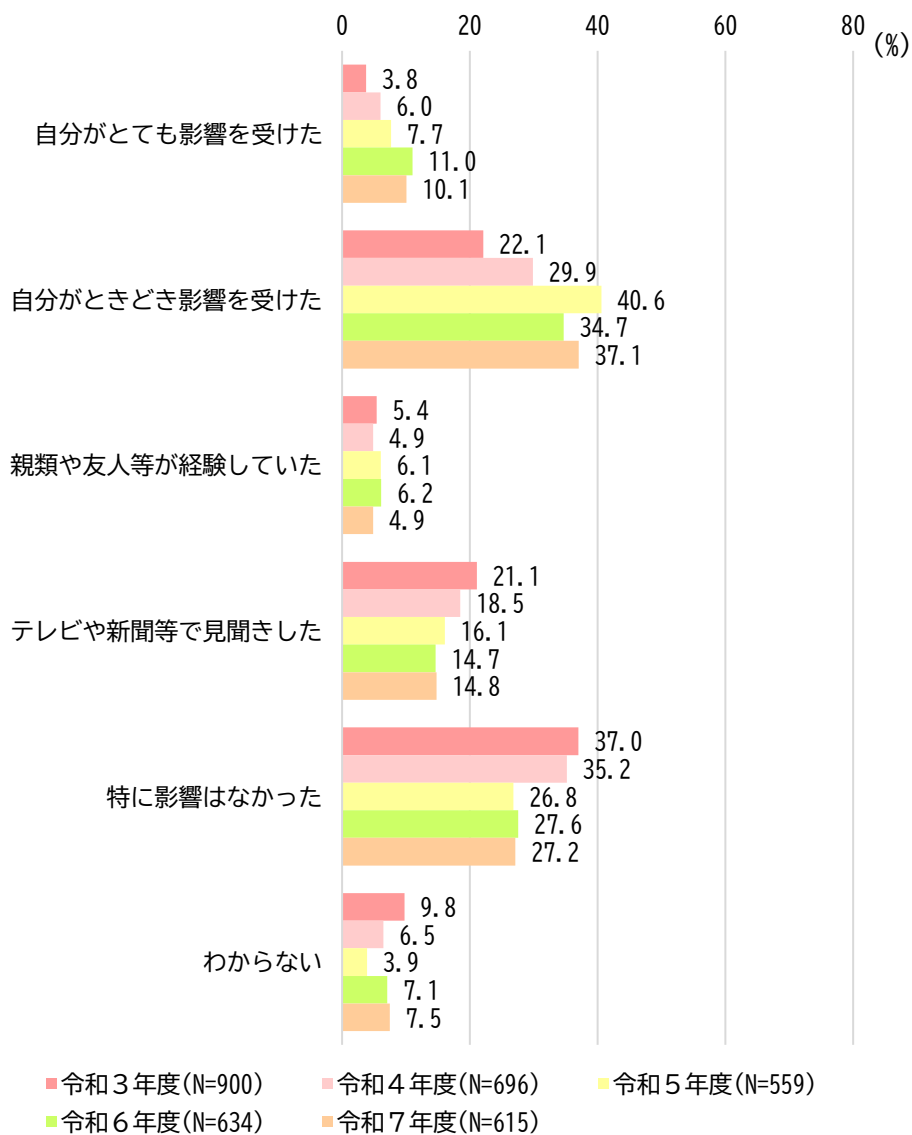


※無回答は表示しない

図表 12 観光がもたらした悪い影響（まちなみ・景観の悪化）

問5-9 まちなかの観光・文化施設やその周辺の混雑の発生

- ・令和3、4年度は「特に影響はなかった」の割合が最も高く、次いで「自分がときどき影響を受けた」が高い。令和5～7年度は「自分がときどき影響を受けた」の割合が最も高く、次いで「特に影響はなかった」が高い。
- ・令和7年度の「自分がときどき影響を受けた」の割合は令和3年度より15.0%高い。
- ・令和7年度の「テレビや新聞等で見聞きした」の割合は令和3年度より6.3%低い。また「特に影響はなかった」の割合は令和3年度より9.8%低い。

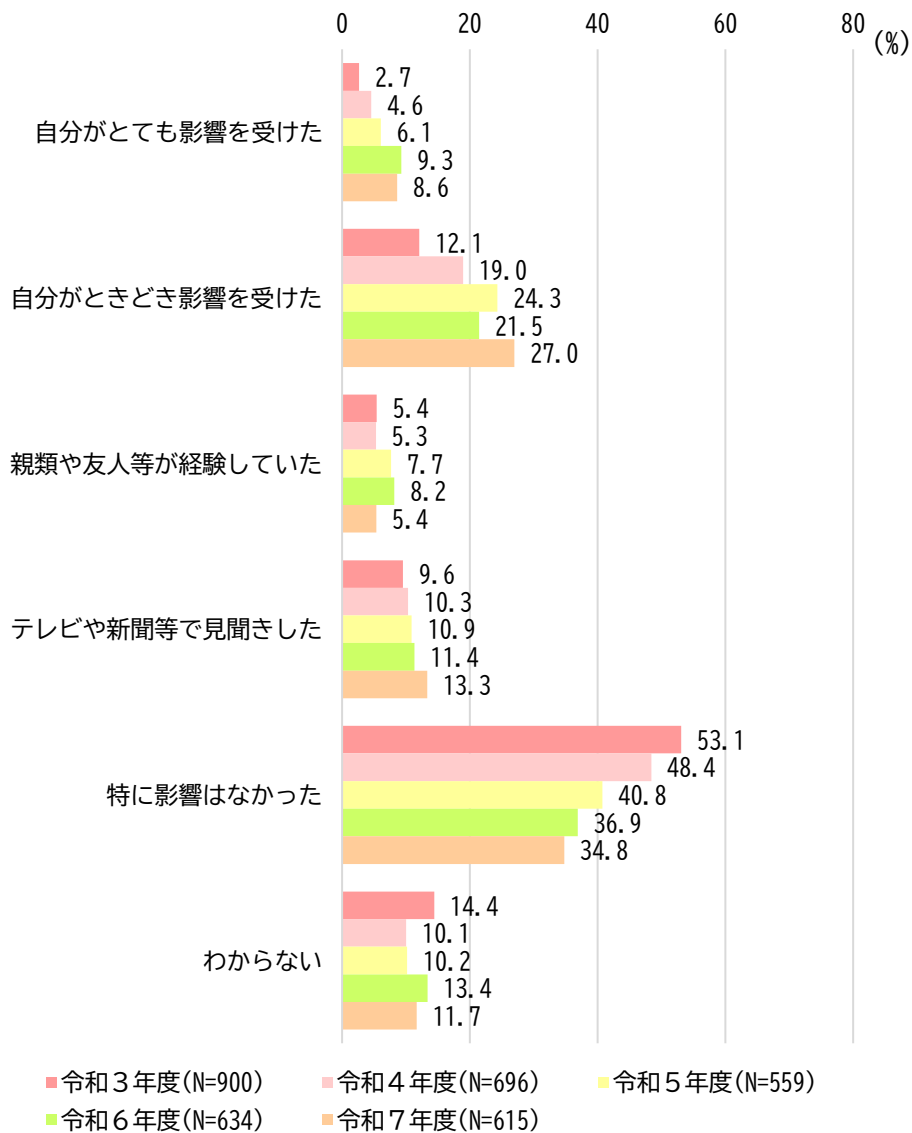


※無回答は表示しない

図表 13 観光がもたらした悪い影響（まちなかの混雑）

問5-10 バスなどの公共交通機関の混雑の発生

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高い。次いで令和3年度は「わからない」、令和4～7年度は「自分がときどき影響を受けた」が高い。
- ・令和7年度の「自分がとても影響を受けた」の割合は令和3年度より5.9%高い。また「自分がときどき影響を受けた」の割合は令和3年度より14.9%高い。
- ・令和7年度の「特に影響はなかった」の割合は令和3年度より18.3%低い。

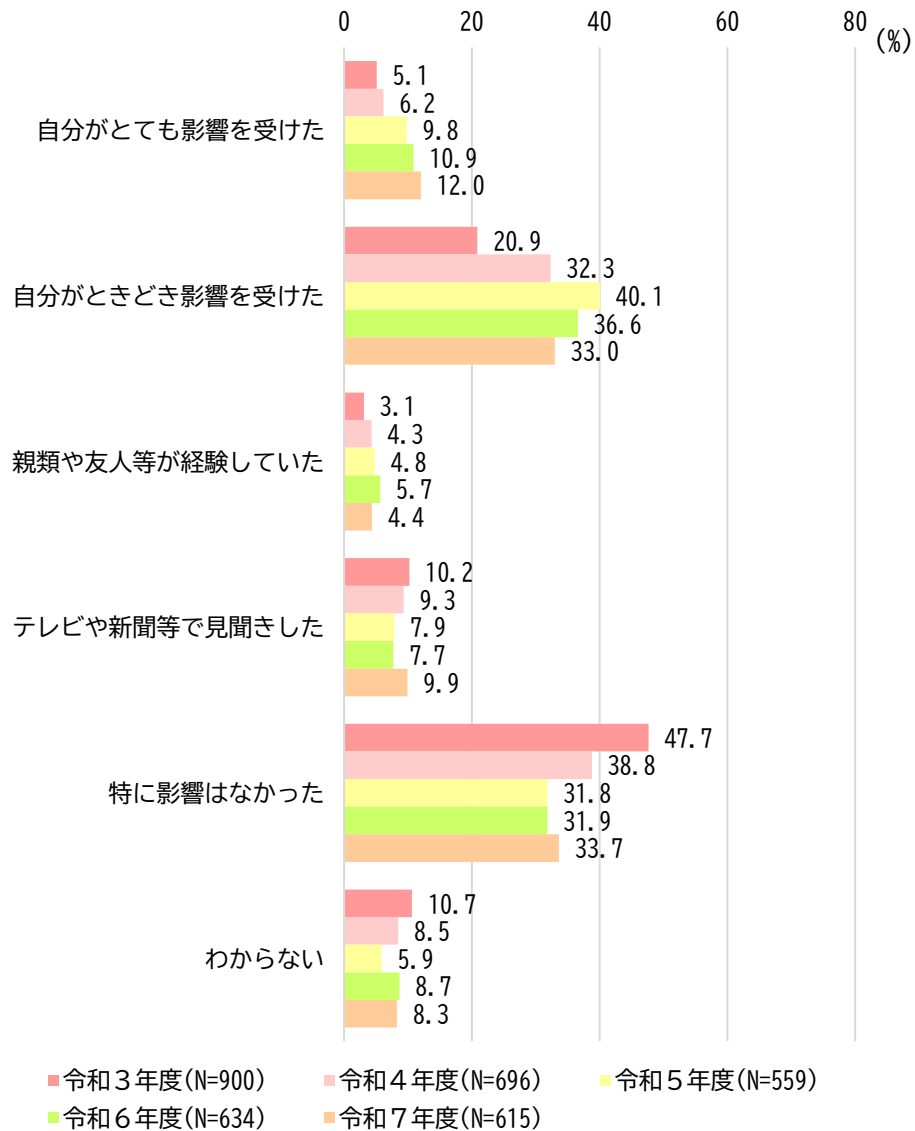


※無回答は表示しない

図表 14 観光がもたらした悪い影響（公共交通の混雑）

問5-11 交通量の増加による道路渋滞の発生

- ・令和3、4、7年度は「特に影響はなかった」の割合が最も高く、次いで「自分がときどき影響を受けた」が高い。令和5、6年度は「自分がときどき影響を受けた」の割合が最も高く、次いで「特に影響はなかった」が高い。
- ・「自分がとても影響を受けた」の割合は毎年増加しており、令和7年度は令和3年度より6.9%高い。
- ・「特に影響はなかった」の割合はおおむね減少傾向で、令和7年度は令和3年度より14.0%低い。

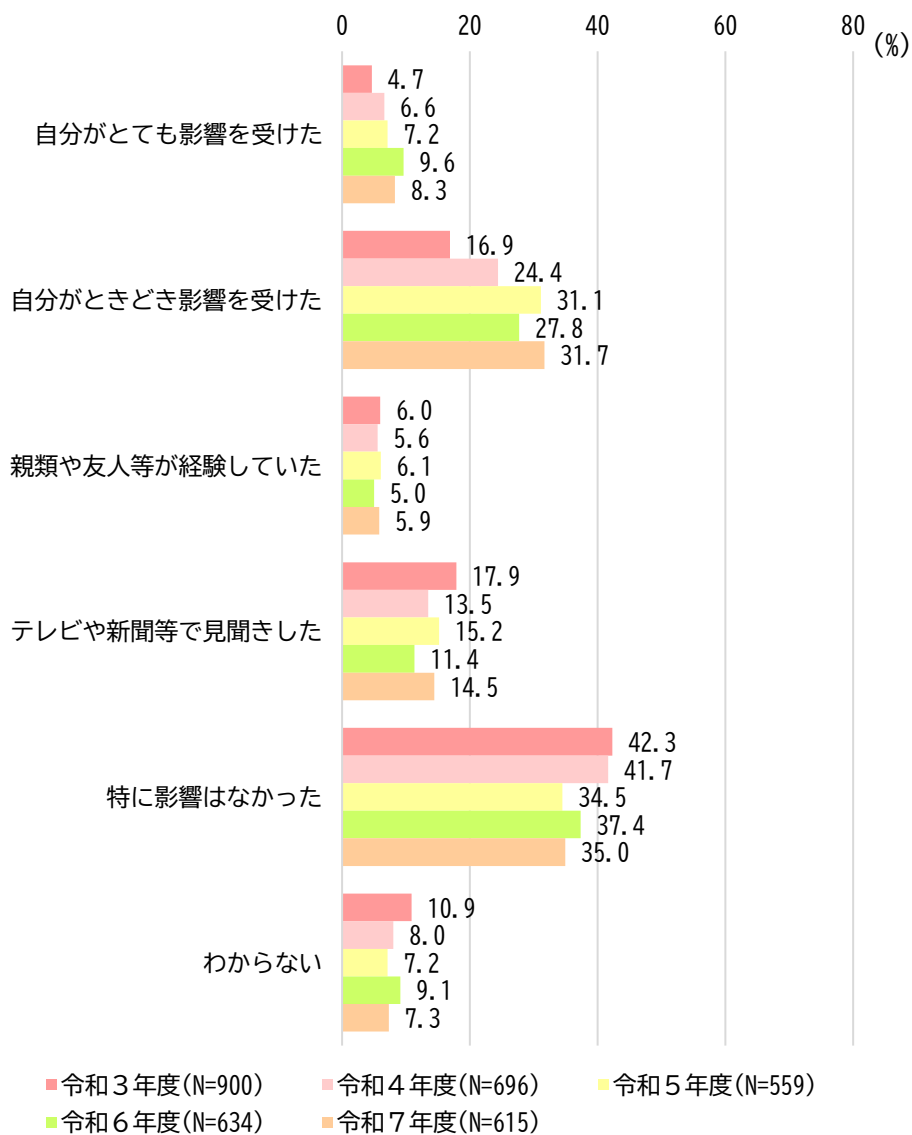


※無回答は表示しない

図表 15 観光がもたらした悪い影響（道路渋滞の発生）

問5-12 観光客向け店舗の増加による買い物・飲食店での混雑の発生

- ・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高い。次いで令和3年度は「テレビや新聞等で見聞きした」、令和4～7年度は「自分がときどき影響を受けた」が高い。
- ・令和7年度の「自分がときどき影響を受けた」の割合は令和3年度より14.8%高い。
- ・令和7年度の「特に影響はなかった」の割合は令和3年度より7.3%低い。

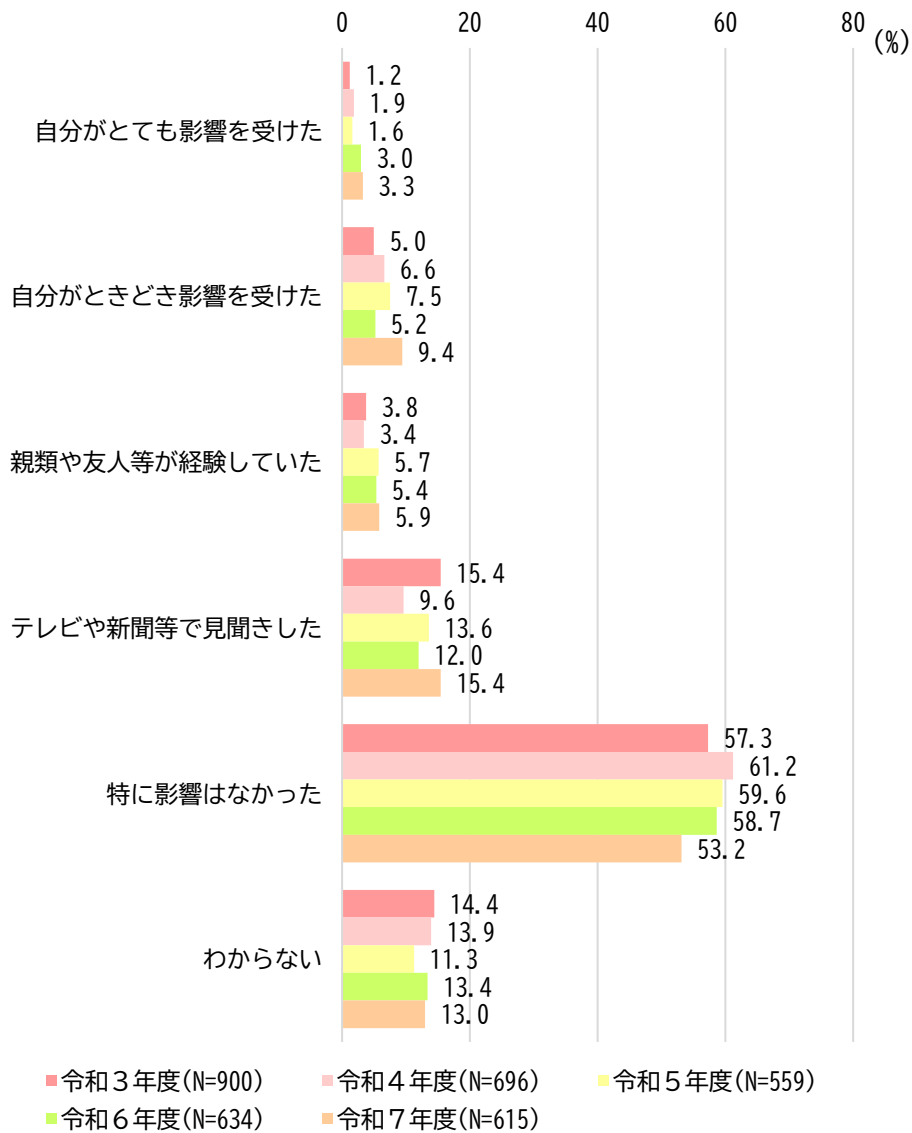


※無回答は表示しない

図表 16 観光がもたらした悪い影響（買い物・飲食店での混雑）

問5-13 宿泊施設の急増に伴う居住環境の悪化（騒音・ごみの発生など）

・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高い。次いで令和3、5、7年度は「テレビや新聞等で見聞きした」、令和4、6年度は「わからない」が高い。

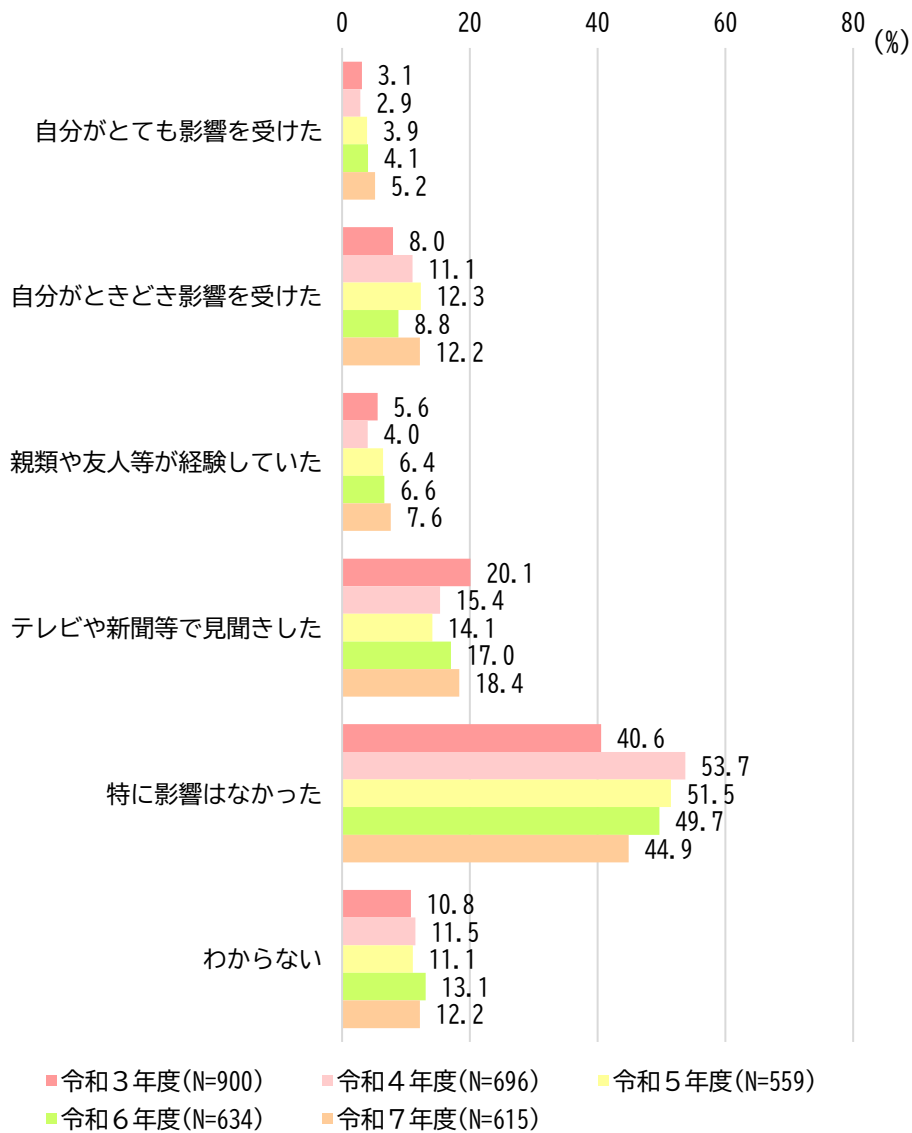


※無回答は表示しない

図表 17 観光がもたらした悪い影響（宿泊施設の急増に伴う居住環境の悪化）

問5-14 旅行者のマナー違反（騒音、食べ歩きなど）による居住環境や治安の悪化

・どの年も「特に影響はなかった」の割合が最も高く、次いで「テレビや新聞等で見聞きした」が高い。



※無回答は表示しない

図表 18 観光がもたらした悪い影響（マナー違反による居住環境・治安の悪化）

問5-15 悪い影響 その他

・令和3年度は「自分がとても影響を受けた」、令和5年度は「特に影響はなかった」、令和4、6、7年度は「わからない」の割合が最も高い。



※無回答は表示しない

図表 19 観光がもたらした悪い影響（その他）

(3) 金沢市の観光に関する取り組みについて

問6 (SA) 金沢市が取り組んでいる観光に関する施策の取り組みについて、知っているものはありますか。

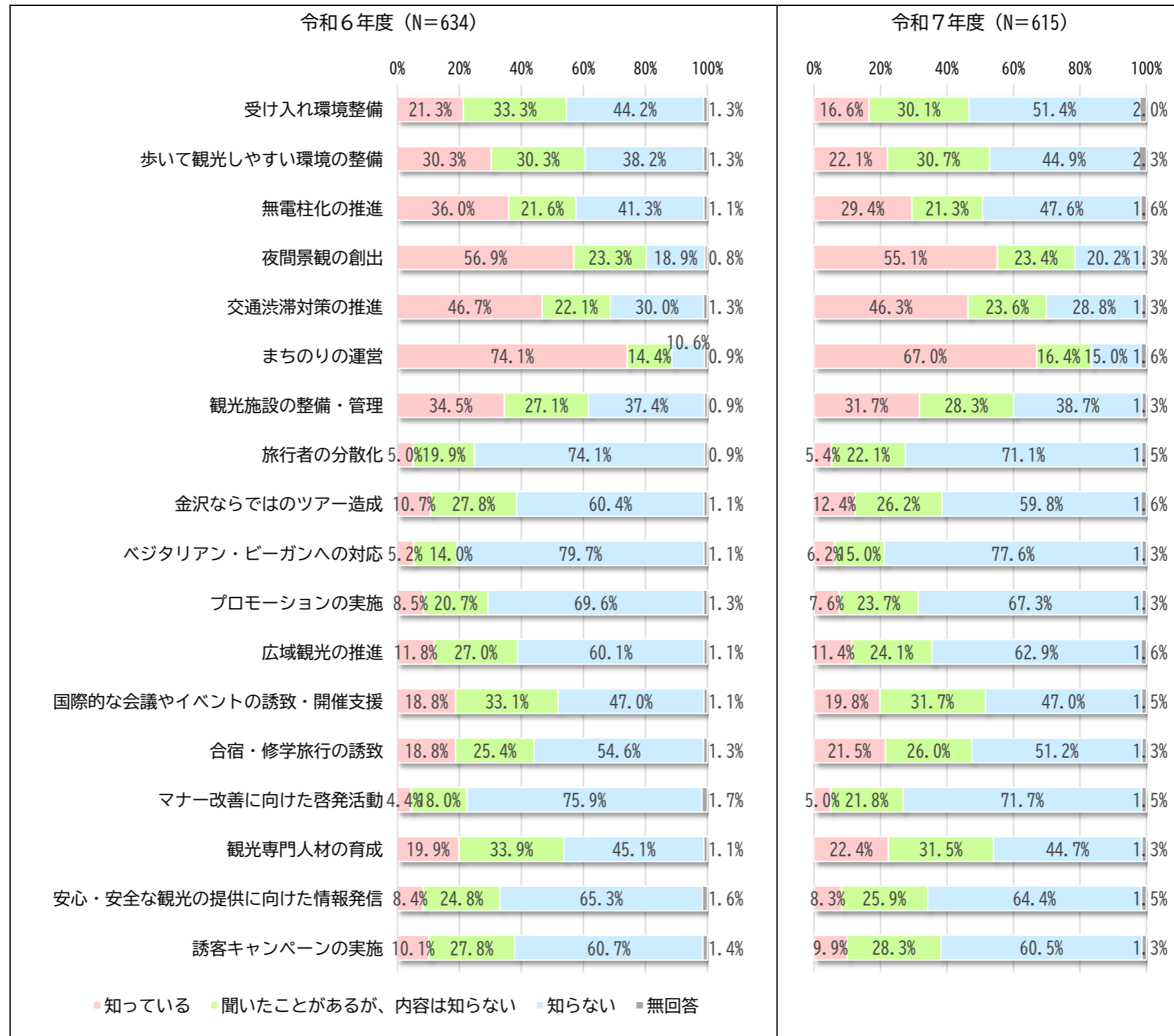
- ・「知っている」の割合が最も高いのは、令和3年度は「夜間景観の創出」、令和4～7年度は「まちのりの運営」である。
- ・「知らない」の割合が最も高いのは、どの年度も「ベジタリアン・ビーガンへの対応」である。



※令和3年度、令和4年度の「新型コロナウイルス感染症対策の実施」は 令和5年度に「安心・安全な観光の提供に向けた情報発信」に項目を変更

図表 20 金沢市の取り組みの認知度 (令和3～5年度)

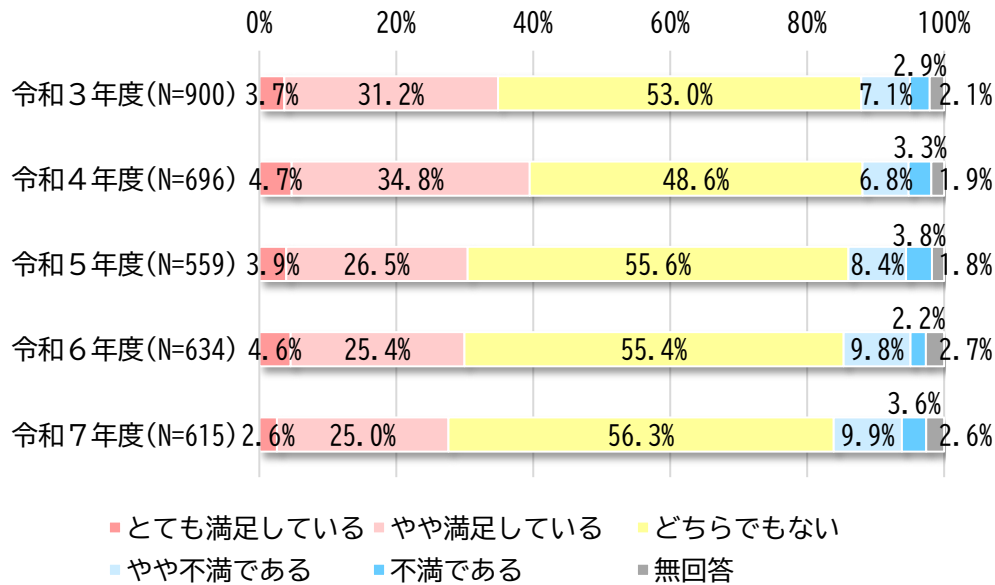
(次ページにもグラフを掲載)



図表 21 金沢市の取り組みの認知度（令和6、7年度）

問7 (SA) あなたは、金沢市の観光政策に満足していますか。

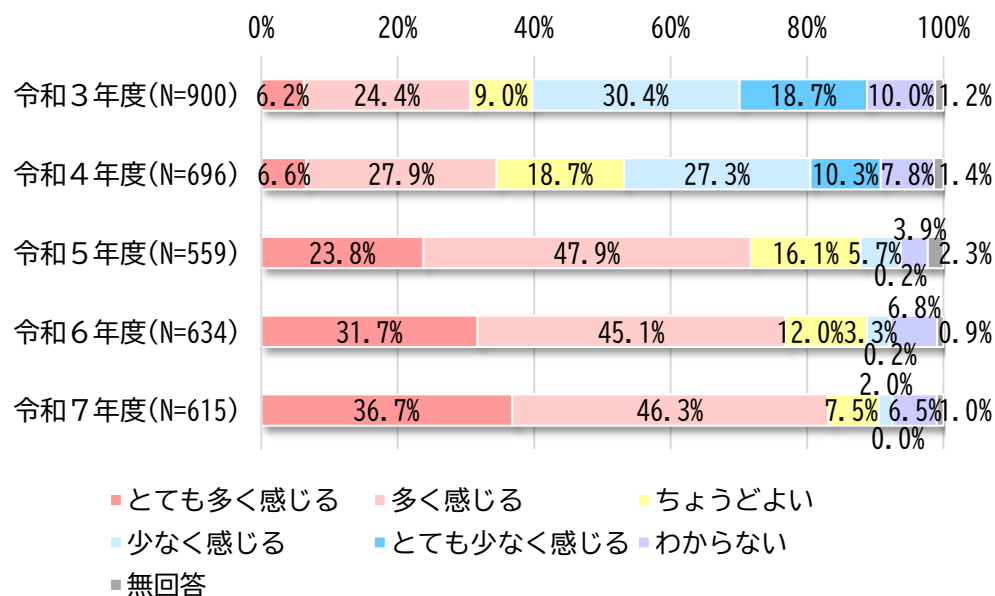
- ・どの年度も「どちらでもない」の割合が最も高く、次いで「やや満足している」が高い。
- ・「やや満足している」は減少傾向であり、令和7年度は令和3年度よりも6.2%低い。



図表 22 観光政策への満足度

問8 (SA) この1年を振り返ると、金沢を訪れる旅行者の数について、どのように感じますか。

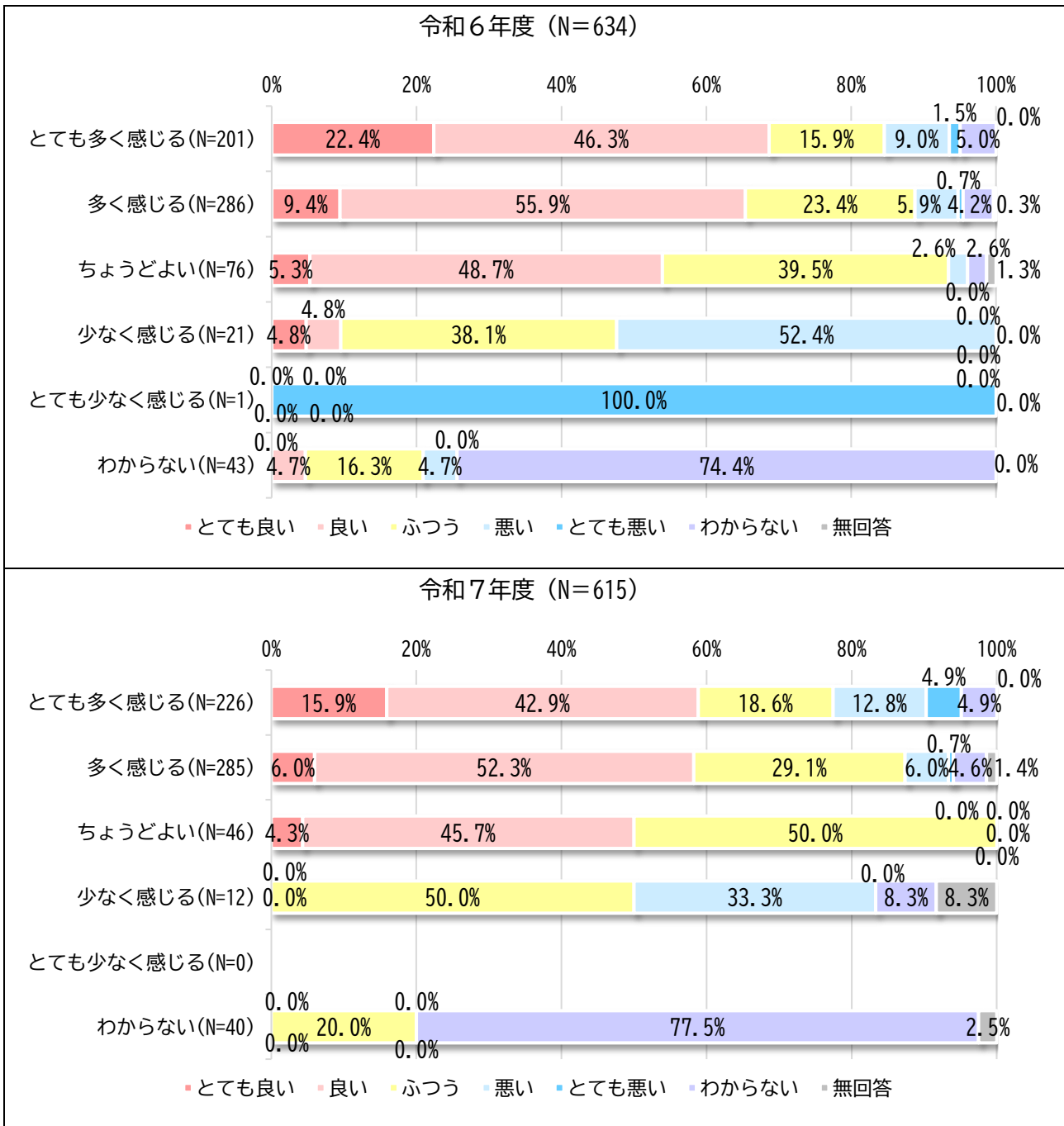
- ・令和3年度は「少なく感じる」の割合が最も高く、令和4～6年度は「多く感じる」が最も高い。
- ・「とても多く感じる」は年々増加しており、令和7年度の割合は、令和3年度より30.5%、令和6年度より5.0%高い。「多く感じる」はおおむね増加傾向であり、令和7年度は令和6年度より1.2%高い。



図表 23 この1年間の金沢を訪れる旅行者数の印象

問8-1 (SA) | 問8の状況をどのように感じますか。

- ・令和6年度は、問8で「とても多く感じる」と回答した人は「良い」の割合が最も高く、次いで「とても良い」が高い。「多く感じる」、「ちょうどよい」と回答した人は「良い」の割合が最も高く、次いで「ふつう」が高い。「少なく感じる」と回答した人は「悪い」の割合が最も高く、次いで「ふつう」が高い。
- ・令和7年度は、問8で「とても多く感じる」「多く感じる」と回答した人は「良い」の割合が最も高く、次いで「ふつう」が高い。「ちょうどよい」と回答した人は「ふつう」の割合が最も高く、次いで「良い」が高い。「少なく感じる」と回答した人は「ふつう」の割合が最も高く、次いで「悪い」が高い。



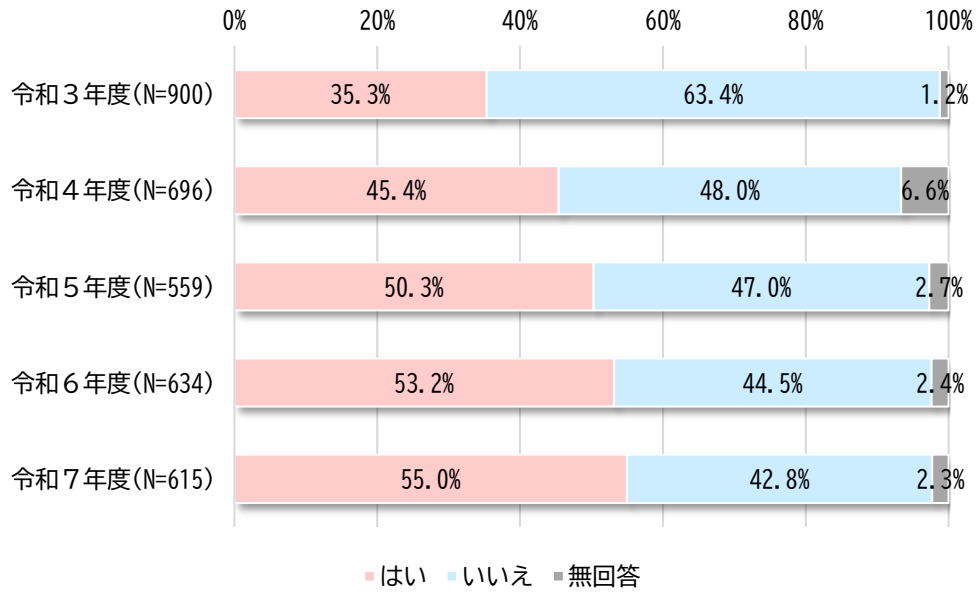
※令和6年度に問8-1を追加したため、2か年のみ記載

図表 24 金沢を訪れる旅行者の数に対する印象 (令和6、7年度)

(4) 金沢観光について

問9 (SA) 過去1年間に、あなたは金沢市内を観光しましたか。

- ・令和3、4年度は「いいえ」の割合が高く、令和5～7年度は「はい」の割合が高い。
- ・令和7年度の「はい」の割合は令和3年度より19.7%高い。

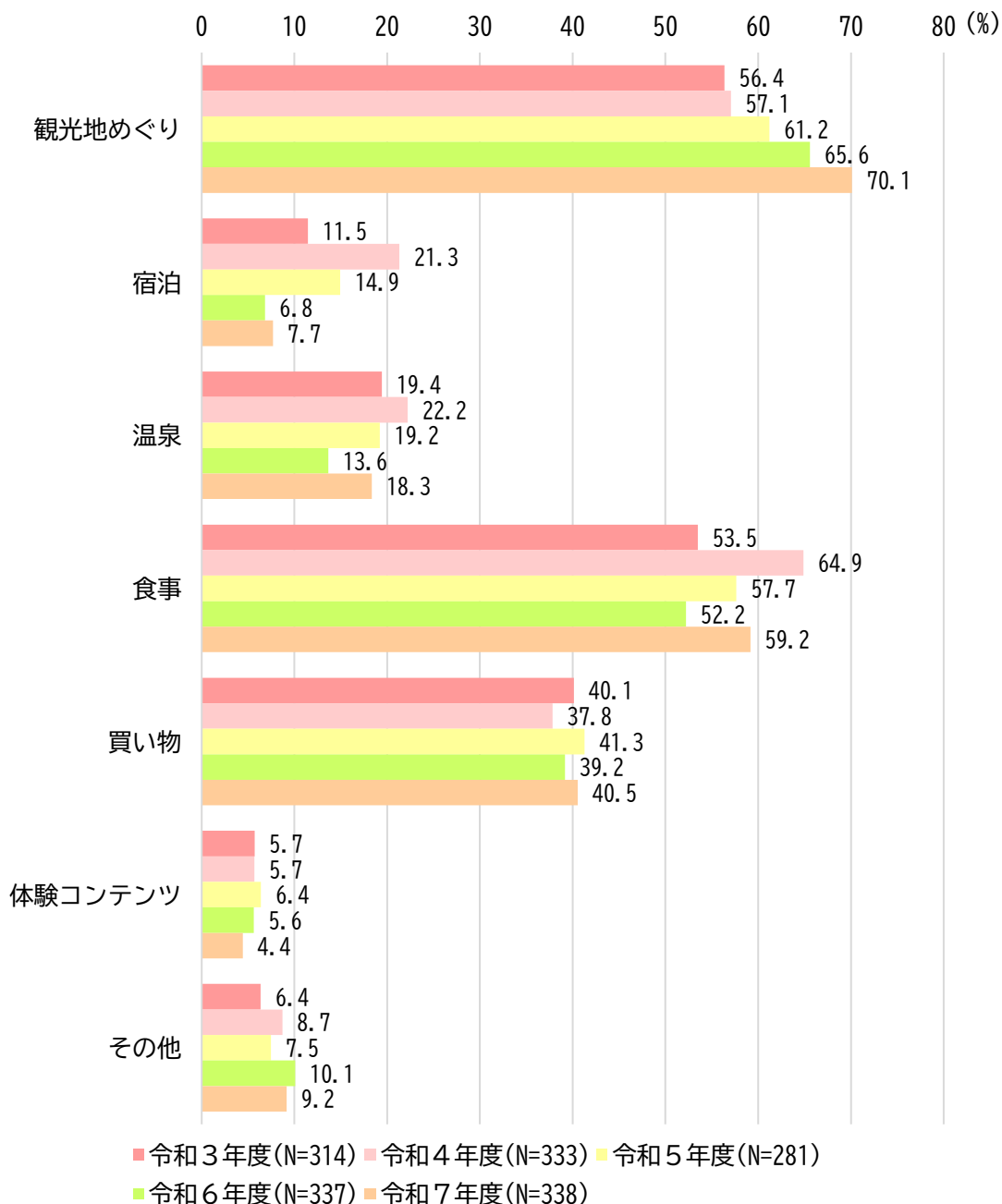


図表 25 金沢市内観光をしたか

< 「はい」と回答された方のみ >

問9-1 (MA)	金沢市内観光で、何をしましたか。
--------------	------------------

- ・令和3、5～7年度は「観光地めぐり」の割合が最も高く、次いで「食事」が高い。令和4年度は「食事」の割合が最も高く、次いで「観光地めぐり」が高い。
- ・令和7年度の「観光地めぐり」の割合は、令和3年度より13.7%、令和4年度より13.0%高い。一方「宿泊」の割合は、令和4年度より13.6%低い。また「温泉」の割合は、令和4年度より3.9%低い。さらに「食事」の割合は、令和4年度より5.7%低い。



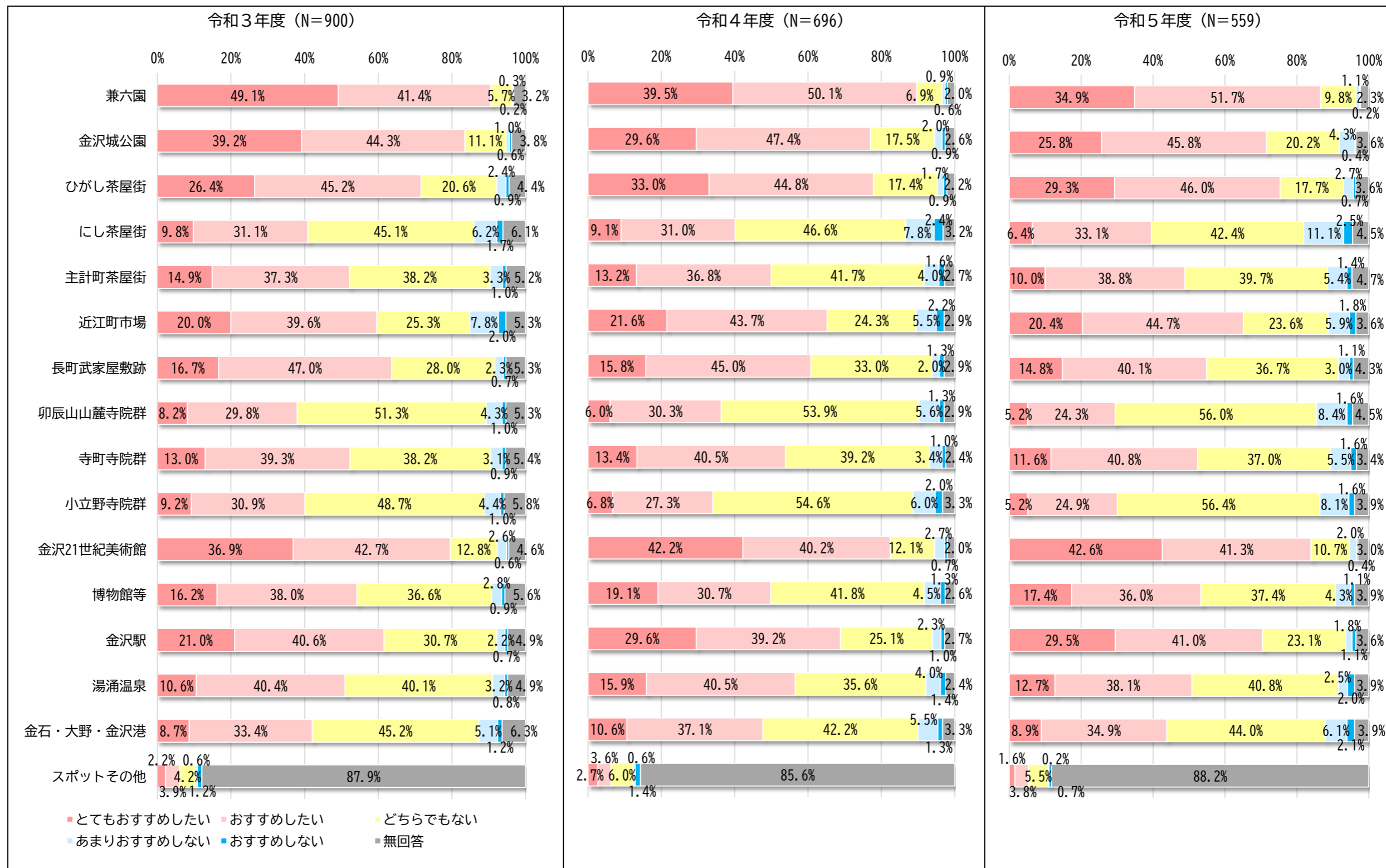
※無回答は表示しない

図表 26 金沢市内観光の内容

問10 (SA) あなたが家族や友人におすすめしたいスポットや体験はありますか。

<スポット>

- ・「とてもおすすめしたい」の割合が最も高いのは、令和3、7年度は「兼六園」、令和4～6年度は「金沢21世紀美術館」である。
- ・「とてもおすすめしたい」と「おすすめしたい」の割合の合計が80%以上なのは、令和3年度は「兼六園」と「金沢城公園」、令和4～7年度は「兼六園」と「金沢21世紀美術館」である。



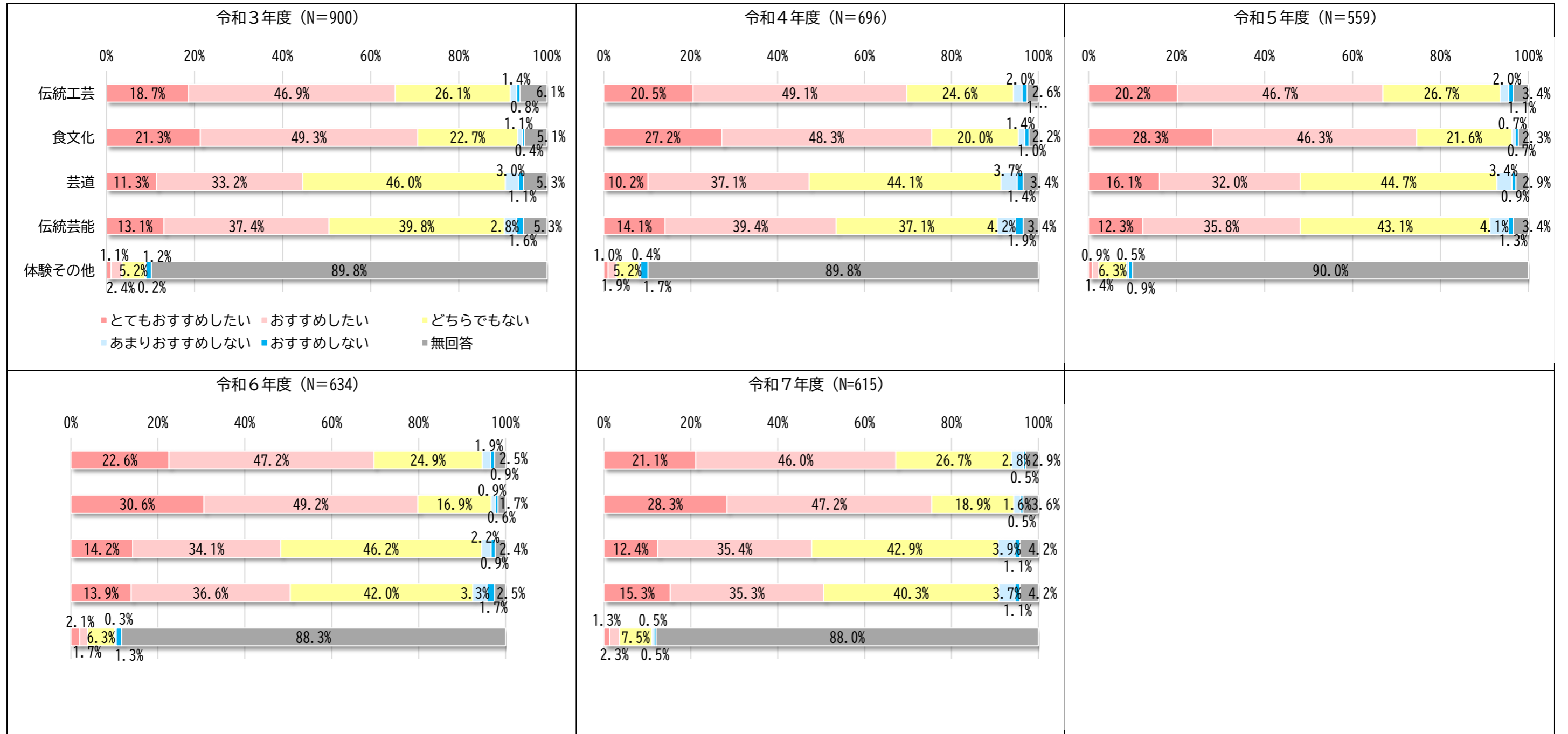
図表 27 おすすめしたいスポット (令和3～5年度)



図表 28 おすすめしたいスポット (令和6、7年度)

<体験>

- ・「とてもおすすめしたい」の割合は、どの年度も「食文化」が最も高く、次いで「伝統工芸」である。
- ・「とてもおすすめしたい」と「おすすめしたい」の割合の合計が70%以上なのは、どの年度も「食文化」である。

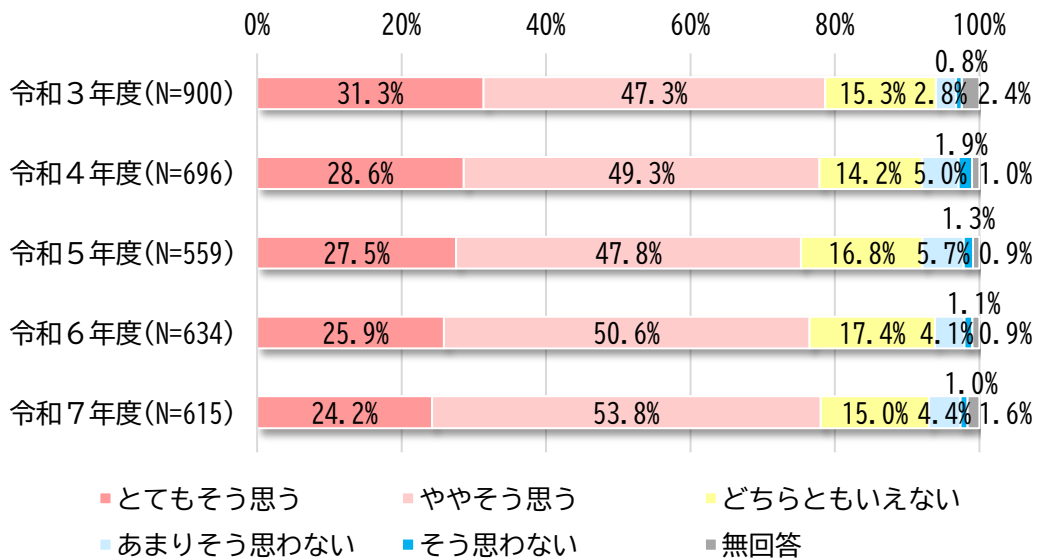


図表 29 おすすめしたい体験

(5) 金沢市の観光に対する意識

問 11 (SA)	金沢市の観光に対するあなたの考えについて、お答えください。
問 11-1	金沢は旅行者にとって質の高い観光ができる都市だと思う

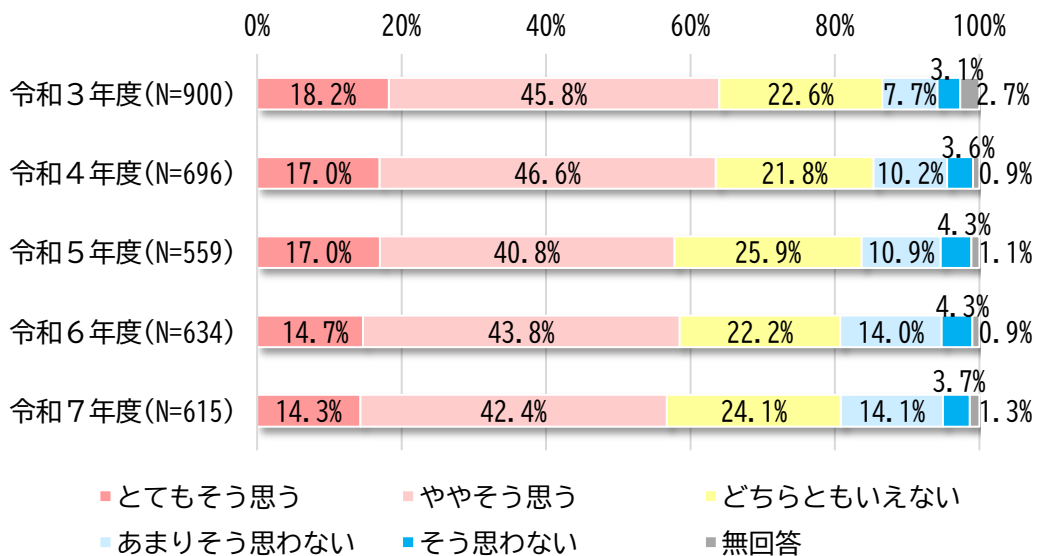
- ・どの年も「ややそう思う」の割合が最も高い。
- ・「とてもそう思う」の割合は年々減少しており、令和7年度は令和3年度より7.1%低い。
- ・どの年も「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計は70%を上回っている。



図表 30 旅行者にとって質の高い観光ができる都市か

問 11-2	金沢は市民も観光を楽しめる都市だと思う
--------	---------------------

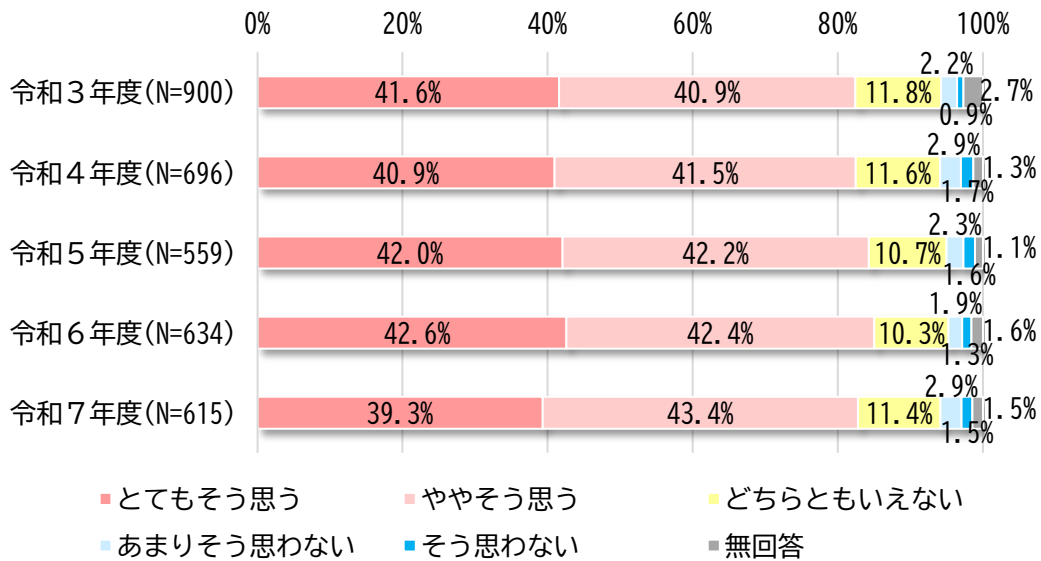
- ・どの年も「ややそう思う」の割合が最も高い。
- ・「あまりそう思わない」の割合は年々増加しており、令和7年度は令和3年度より6.4%高い。
- ・令和5～7年度の「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計は60%を下回っている。



図表 31 市民も観光を楽しめる都市か

問 11-3 金沢が国内外の旅行者から魅力的だと思われることを誇りに思う

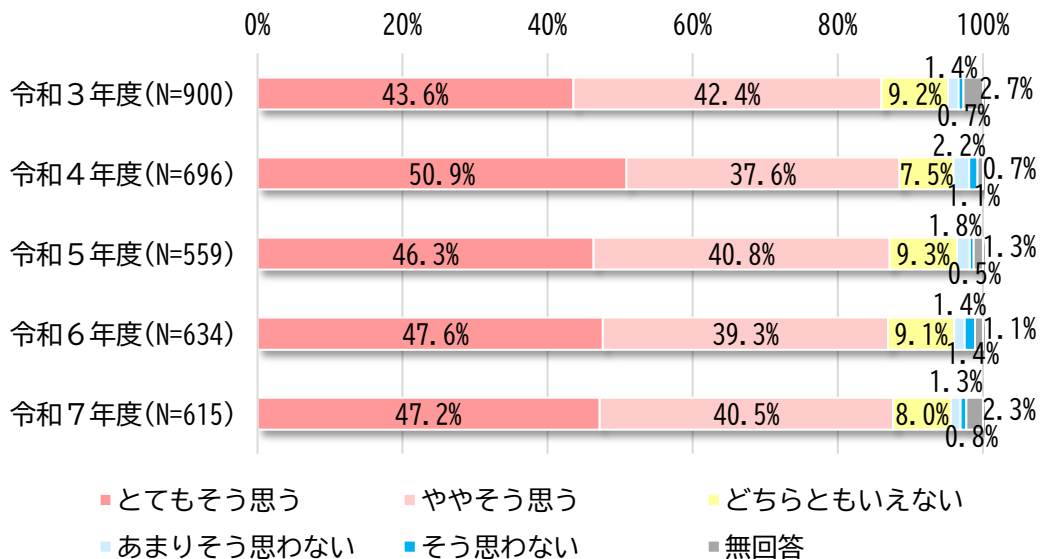
- ・令和3、6年度は「とてもそう思う」の割合が最も高く、令和4、5、7年度は「ややそう思う」が最も高い。
- ・どの年も「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計は80%を上回っている。



図表 32 国内外の旅行者から魅力に思われることは誇りか

問 11-4 金沢の経済にとって、観光は重要な役割を果たしていると思う

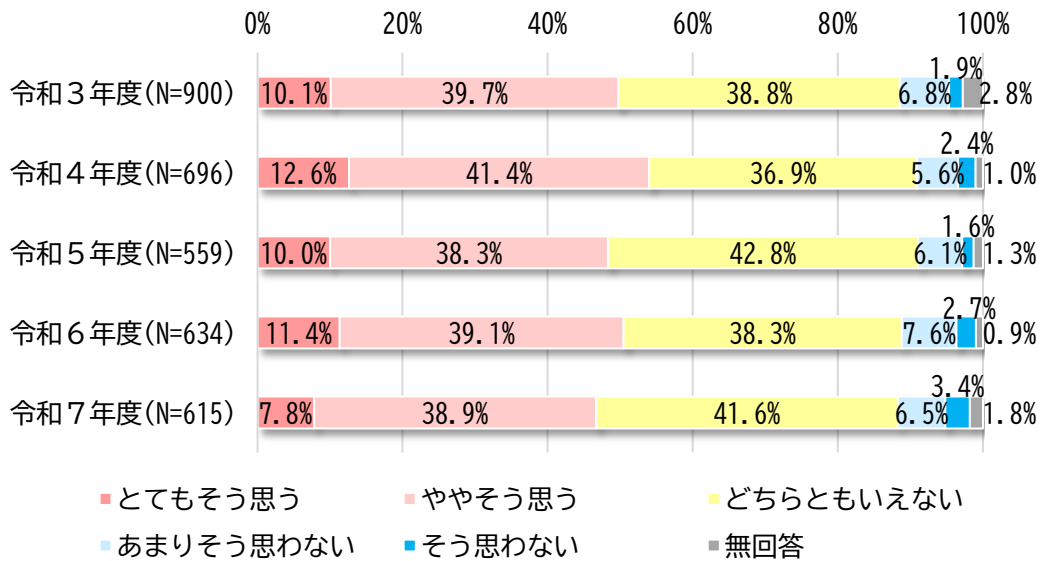
- ・どの年も「とてもそう思う」の割合が最も高い。
- ・どの年も「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計は80%を上回っている。



図表 33 金沢の経済にとって観光は重要な役割を果たしていると思うか

問 11-5 金沢は市民と旅行者が良好な関係を構築できていると思う

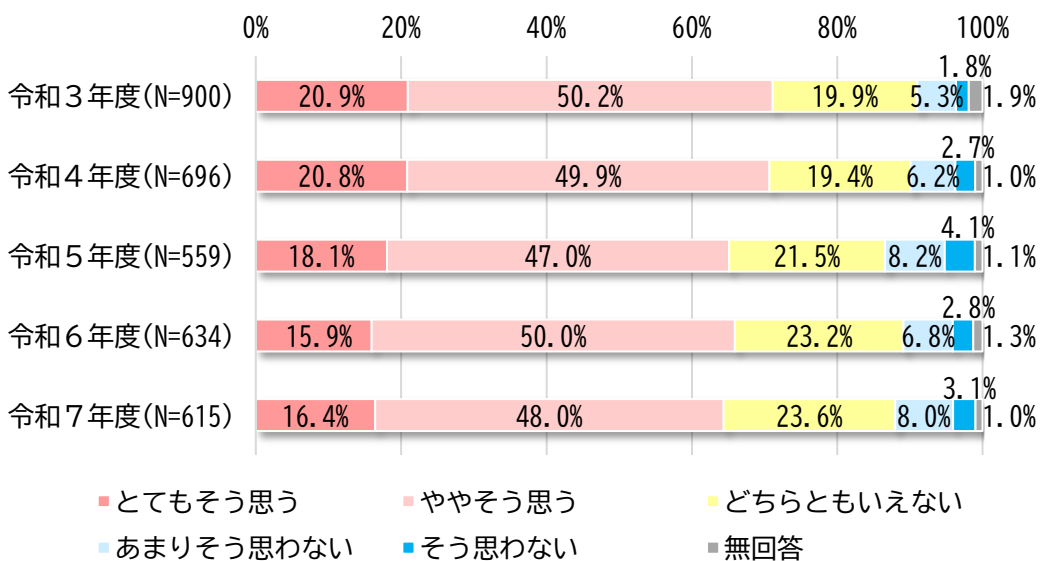
- ・令和3、4、6年度は「ややそう思う」、令和5、7年度は「どちらともいえない」の割合が最も高い。
- ・令和4、6年度は「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計は50%を上回っているが、令和3、5、7年度は50%を下回っている。



図表 34 市民と旅行者が良好な関係か

問 12 (SA) 金沢は市民と観光が調和した「住んでよし、訪れてよし」のまちであると思いますか。

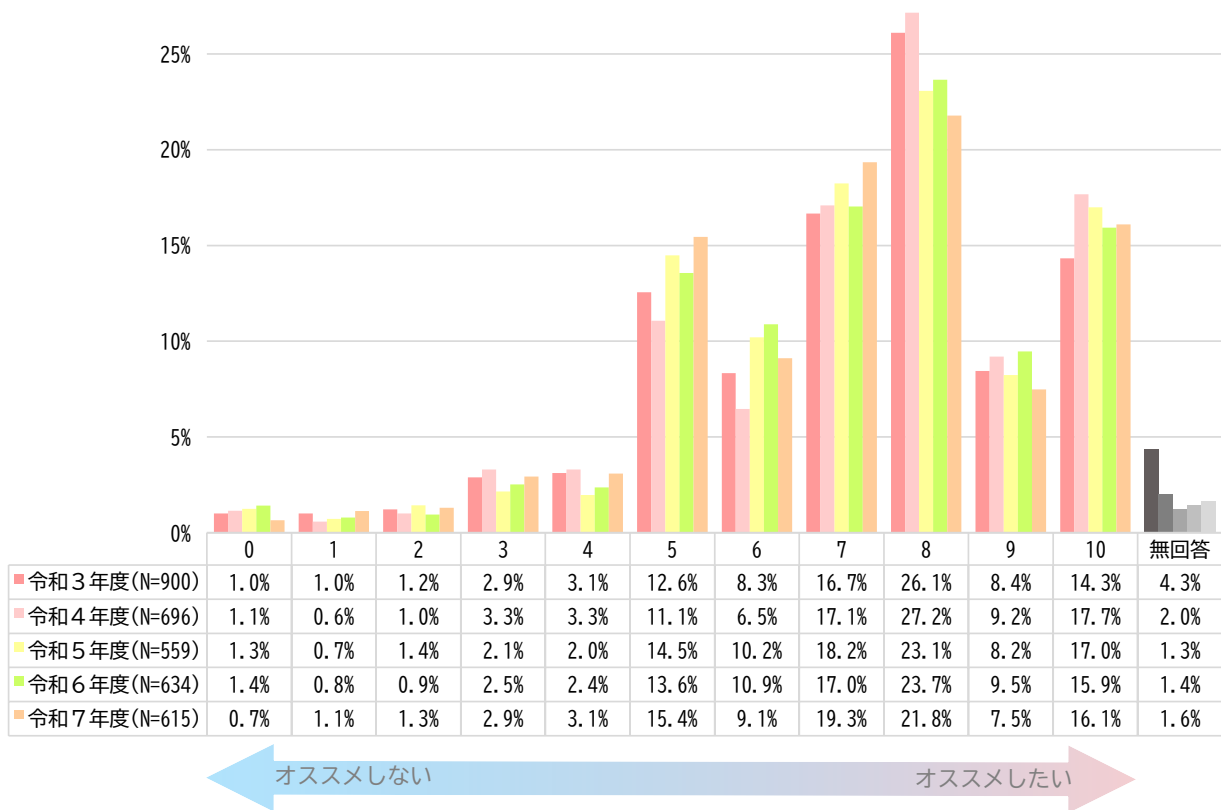
- ・どの年も「ややそう思う」の割合が最も高い。
- ・令和7年度の「とてもそう思う」の割合は令和3年度より4.5%低い。
- ・令和3、4年度は「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計は70%を上回っているが、令和5～7年度は70%を下回っている。



図表 35 「住んでよし、訪れてよし」のまちだと思うか

問 13 (SA) あなたは、県外に住む親しい友人に金沢観光をオススメしたいですか。

- ・どの年度も「8」の割合が最も高い。
- ・「0」～「6」の合計は、令和3年度は30.1%、令和4年度は26.9%、令和5年度は32.2%、令和6年度は32.5%、令和7年度は33.7%である。
- ・「7」と「8」の合計は、令和3年度は42.8%、令和4年度は44.3%、令和5年度は41.3%、令和6年度は40.7%、令和7年度は41.1%である。
- ・「9」と「10」の合計は、令和3年度は22.7%、令和4年度は26.9%、令和5年度は25.2%、令和6年度は25.4%、令和7年度は23.6%である。



図表 36 金沢観光のオススメ度

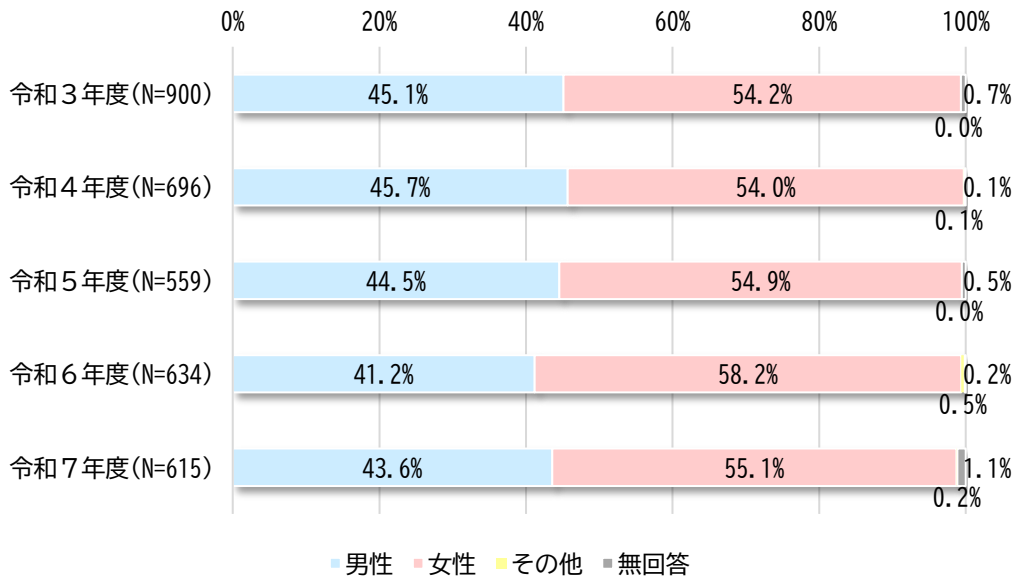
図表 37 オススメ度の推奨度平均値

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
推奨度 平均値	6.8点	7.2点	7.1点	7.1点	6.9点

(6) あなたご自身について

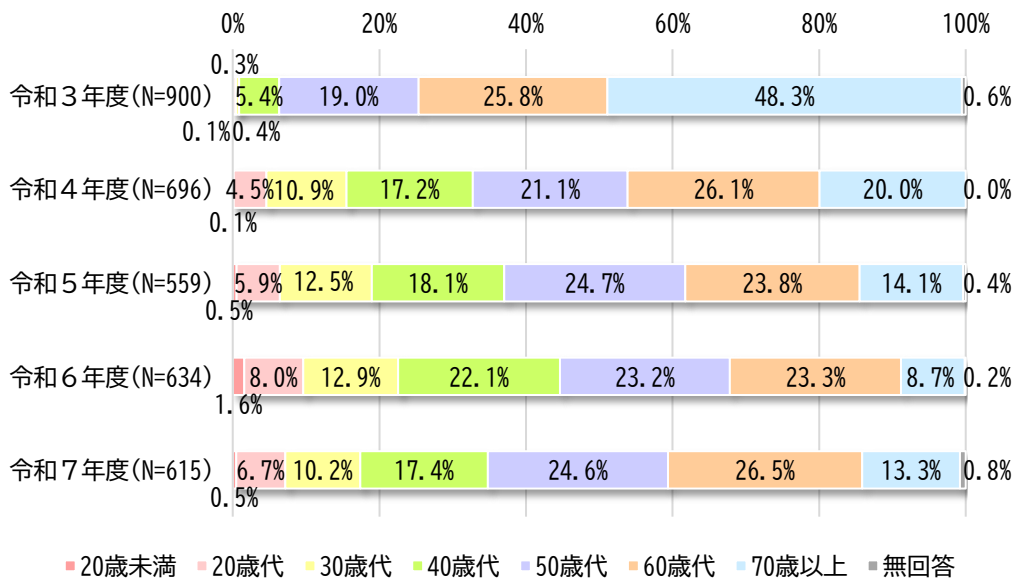
問 14	あなたの性別・年齢・お住まいの校下（地区）・居住年数を教えてください。
------	-------------------------------------

① 性別（SA）



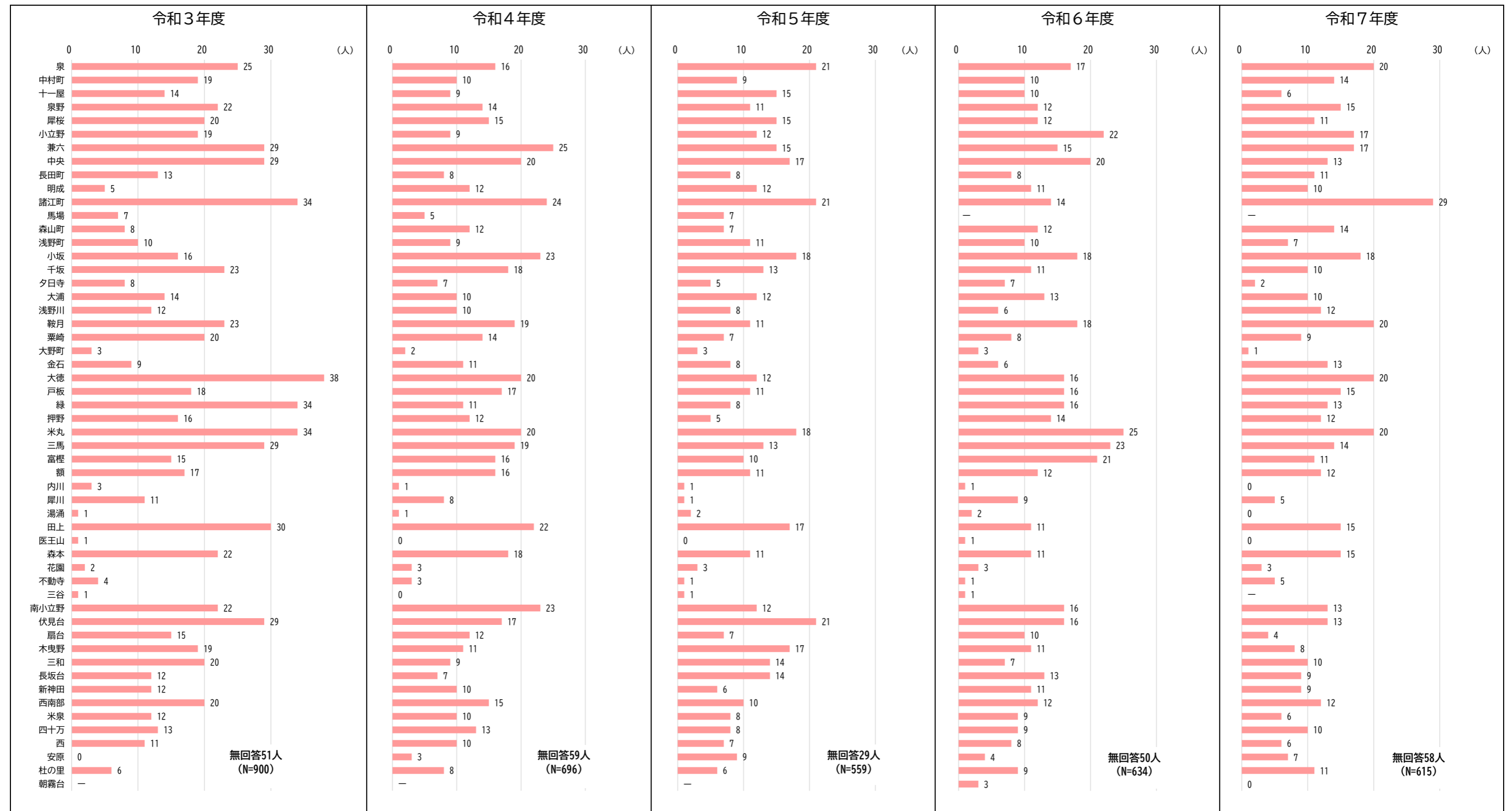
図表 38 性別

② 年齢（SA）



図表 39 年齢

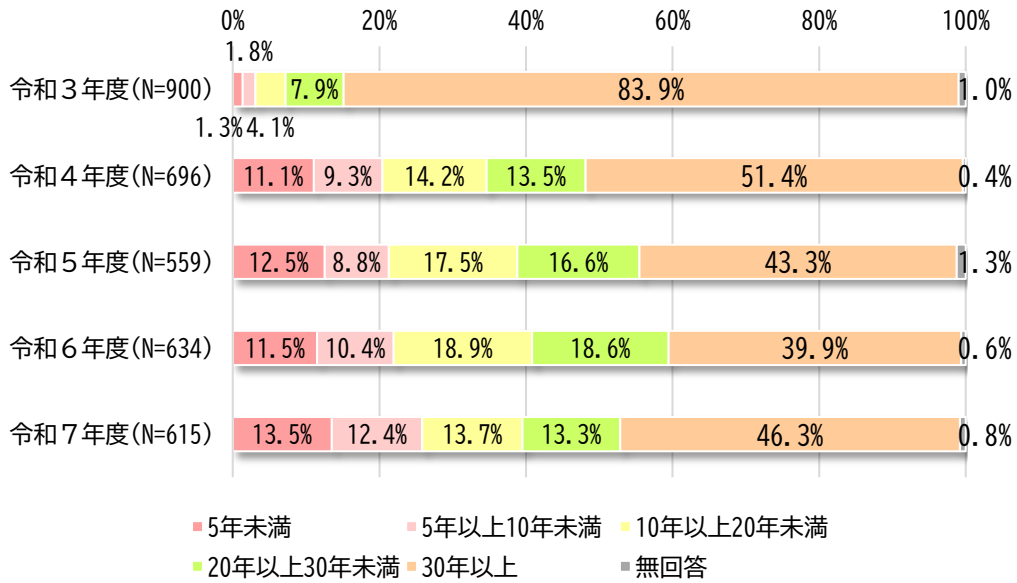
③ お住まいの校下（小学校下）（SA）



図表 40 校下

※令和5年4月に朝霧台小学校が開校したため、令和6年度は新たに「朝霧台」を追加した。
 ※令和6年4月に馬場小学校が閉校し明成小学校に統合されたため、令和6年度は「馬場」を「明成」に統一した。
 ※令和7年度4月に三谷小学校が閉校し不動寺小学校に統合されたため、令和7年度は「三谷」を「不動寺」に統合した。

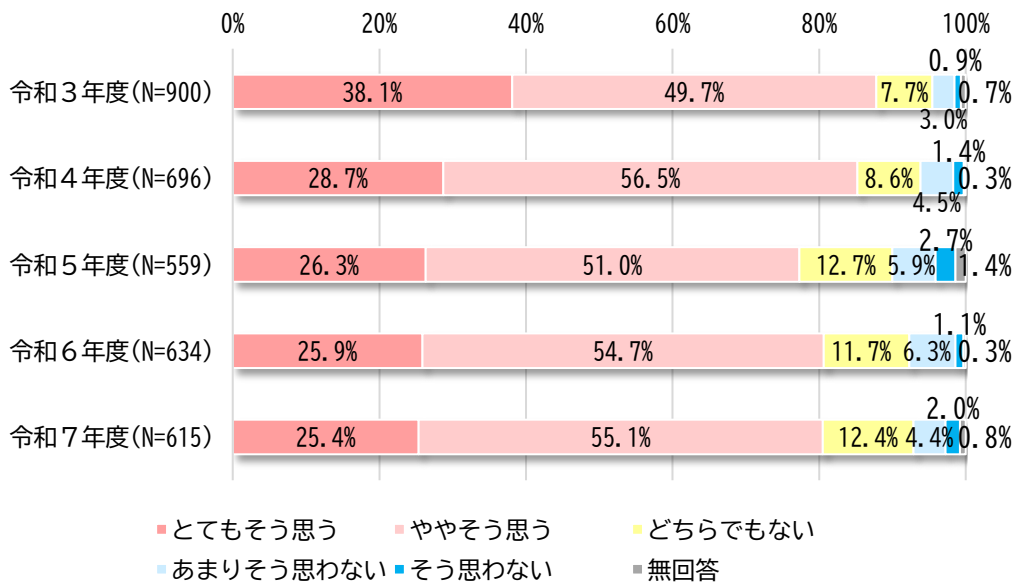
④ 居住年数 (SA)



図表 41 居住年数

問 15 (SA) 金沢は市民にとって暮らしやすいまちだと思いますか。

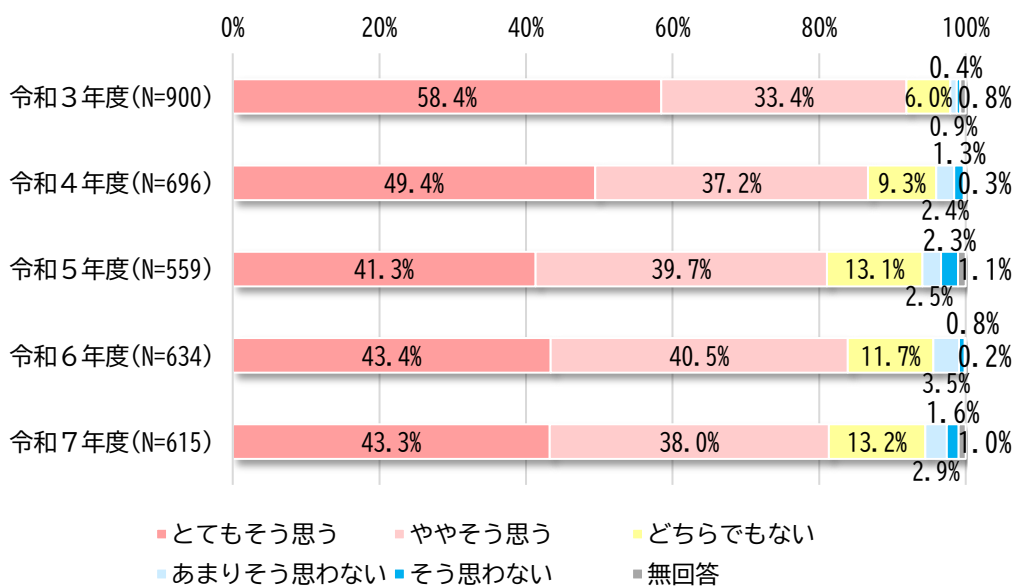
- ・どの年度も「ややそう思う」の割合が最も高い。次いでどの年度も「とてもそう思う」の割合が高い。
- ・「とてもそう思う」と「ややそう思う」の割合の合計は、令和3年度は87.8%、令和4年度は85.2%、令和5年度は77.3%、令和6年度は80.6%、令和7年度は80.5%である。



図表 42 市民にとって暮らしやすいまちだと思うか

問 16 (SA) 今後も金沢に住み続けたいと思いますか。

- ・どの年度も「とてもそう思う」の割合が最も高い。
- ・「とてもそう思う」と「ややそう思う」の割合の合計は、令和3年度は91.8%、令和4年度は86.6%、令和5年度は81.0%、令和6年度は83.9%、令和7年度は81.3%である。



図表 43 今後も金沢に住み続けたいと思うか